



第6次 都留市 長期 総合計画

後期基本計画

令和5年度～8年度

ひと集い 学びあふれる



生涯きらめきのまち
つる



目 次

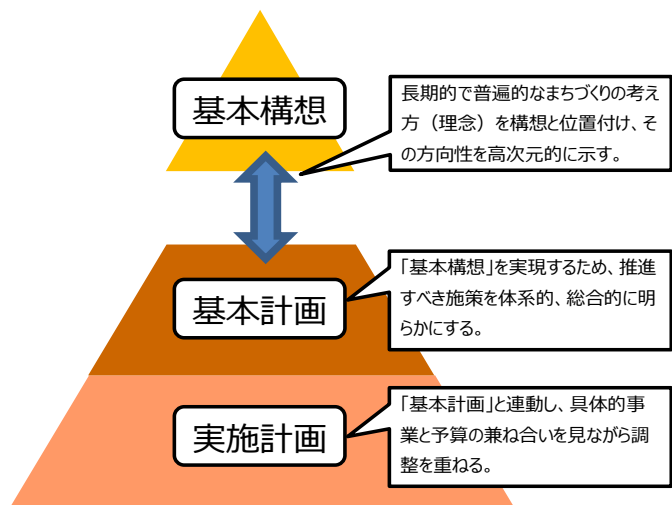
長期総合計画とは	5
基本構想 「目指すべき将来像」	5
基本計画の位置づけ	6
1. 基本計画の構成.....	6
2. 成果指標.....	7
3. 計画期間.....	7
施策体系	8
SDGs との関連	10
都留市デジタル田園都市国家構想総合戦略（都留市総合戦略（第3版）） ..	18
1. 基本的な考え方.....	18
2. 目指すべき人口の将来展望.....	18
3. 基本目標及び基本的方向、具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）等	20
リーディング・プロジェクト	21
1. リーディング・プロジェクトの位置づけ.....	21
2. リーディング・プロジェクトの方向性.....	21
3. リーディング・プロジェクトの見方.....	22
産業支援による地域活性化	23
1. 事業の目指す方向性.....	23
2. 体系図.....	24
3. 具体的施策.....	24
「教育首都つる」の実現	27
1. 事業の目指す方向性.....	27
2. 体系図.....	28
3. 具体的施策.....	28
子育ての喜びが実感できるまちづくり	30
1. 事業の目指す方向性.....	30
2. 体系図.....	31
3. 具体的施策.....	31
安心して暮らせる安全のまちづくり	33
1. 事業の目指す方向性.....	33
2. 体系図.....	34
3. 具体的施策.....	34
分野別計画	36
I. 産業・基盤分野「創ります！しごととくらしの充実したまち」	37

政策1	豊かな産業のあるまちづくり.....	38
政策2	快適で機能的なまちづくり.....	42
II.	福祉・子育て・健康分野「育みます！優しさと元気のまち」.....	44
政策1	地域の中で子どもが健やかに育つまちづくり.....	45
政策2	一人ひとりがやりがいと生きがいの持てるまちづくり.....	48
政策3	はつらつとして暮らせるまちづくり.....	51
III.	教育分野「輝かせます！学びあふれるつるのまち」.....	53
政策1	知の資源と連携したまちづくり.....	54
政策2	生きる力を育む学校教育のまちづくり.....	56
政策3	地域の教育力を高める生涯学習のまちづくり.....	59
IV.	生活・環境分野「繋がります！人と自然がいつまでも輝くまち」.....	62
政策1	いつまでも美しいまちづくり.....	63
政策2	快適で潤いのある生活を送れるまちづくり.....	65
V.	安全・安心、コミュニティ分野「紡ぎます！人と人のつながりのまち」..	69
政策1	安全・安心のまちづくり 「セーフコミュニティ」.....	70
政策2	誰もが参加し、互いに尊重しあえるまちづくり.....	74
VI.	行財政分野「実行します！新しいステージへ」.....	77
政策1	質の高い行政サービスが提供されるまち.....	78
政策2	健全な行政運営のまち.....	81
	成果指標一覧.....	83

長期総合計画とは

人口減少・少子高齢化など、私たちを取り巻く環境は近年大きく変化しています。これまで以上の変革が迫られる現在において、地域の特長を活かした自律的で持続的な社会を創生するため、平成28年度から令和8年度までの11年間にわたる市政運営の羅針盤ともいえる計画です。

市は、自治基本条例において「基本構想」と「基本計画」からなる総合計画の策定を規定しています。これに、実際の計画進行管理を円滑に実施するため、毎年の予算と計画を連動させながら見直しをしていく「実施計画」を加え、基本構想、基本計画、実施計画からなる3層構造としております。



基本構想 「目指すべき将来像」

都留市の現状と基本理念を総合的に捉え、令和8年に実現をめざす、まちの将来像を、「ひと集い 学びあふれる 生涯きらめきのまち つる」と決めました。

新たな産業の創出や、移住・定住の支援、そしてまた、豊かな地域資源を活かして、まちの魅力を最大限に引き出すことにより、多くの人々がこの地に集い、自分らしい暮らし方を発見します。そして、この地で生活する人すべてが、生涯を通していきいきと学び、自己のため、家族のため、そして、まちのために活躍し、相互に高めあい、いつまでも元気で、きらめく人生を送れるようなまちの姿を目指します。

基本計画の位置づけ

1. 基本計画の構成

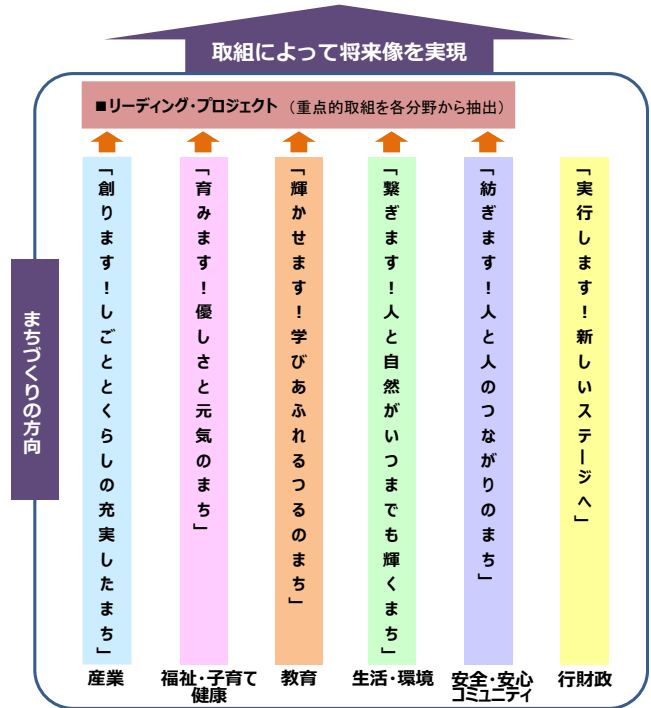
基本計画とは、基本構想で示された将来像である「ひと集い 学びあふれる 生涯きらめきのまち つる」を実現させるための手段や、顕在化する課題への対応策を示すものとして定める計画です。

今回の第6次都留市長期総合計画基本計画の後期基本計画では、この将来像の達成をより具体化するため、各「まちづくりの方向」（分野）に位置づけた事業の中から、時勢に沿った重点的な取組を完遂するという考え方にに基づき、事業群をリードし、持続可能なまちづくりに対して大きな役割を担うであろう事業を抜き出し、「リーディング・プロジェクト」を位置づけ、積極的に取り組んでいくこととしています。

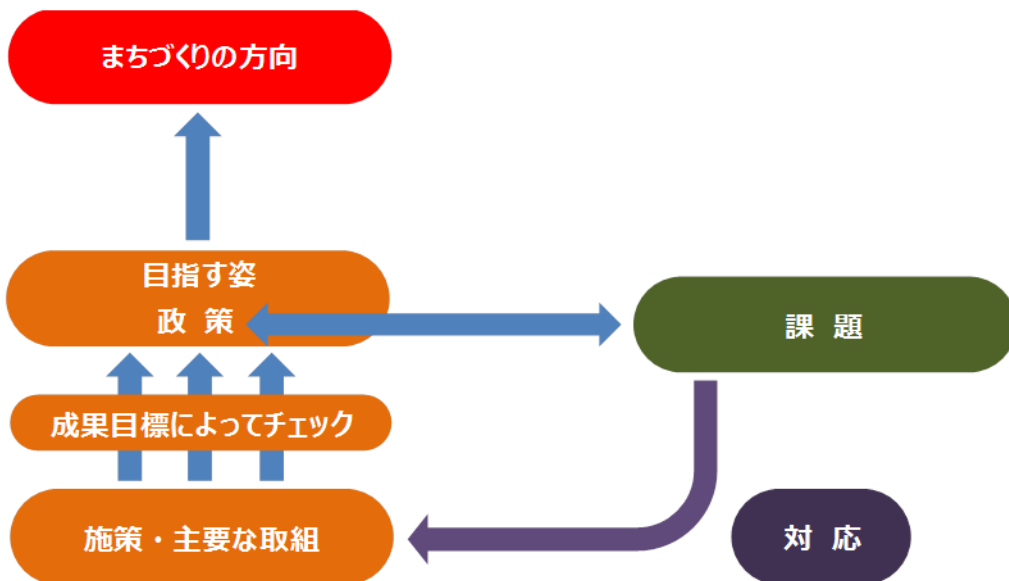
また、分野ごとの取組においては、その実現に向けた取組を「政策」、「施策」、「主要事業」へと細分化し、その内容を明らかにしています。また、政策の取組成果を測るため、成果指標を設定し、この数値を通して計画の進捗度を計測する形としています。

■まちづくりの方向とリーディング・プロジェクト

ひと集い 学びあふれる 生涯きらめきのまち つる



■基本計画の構成図



2. 成果指標

リーディング・プロジェクトと各分野には、成果を重視した指標を定め、その目標を据えています。この目標値を達成することが、計画期間における目標となります。下記のような表において、算出の方法や、目標値に向けて値を増加させるのか、減少させるのか、また、維持するかの方向性などを記述しています。

■成果指標の見方

↑:向上 ↓:抑制 →:維持

現状の値と年度が記入されています。

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
指標の名称を記述しています。	数値を算出する根拠を記述しています。	●		●	●	●

計画の中間と最終の目標値です。ただし、統計調査数値を指標とする場合、調査年による目標年次のズレや、直近の調査がないなどにより、設定が不可能な場合があります。この場合、複数の指標設定をし、目標達成を補完します。

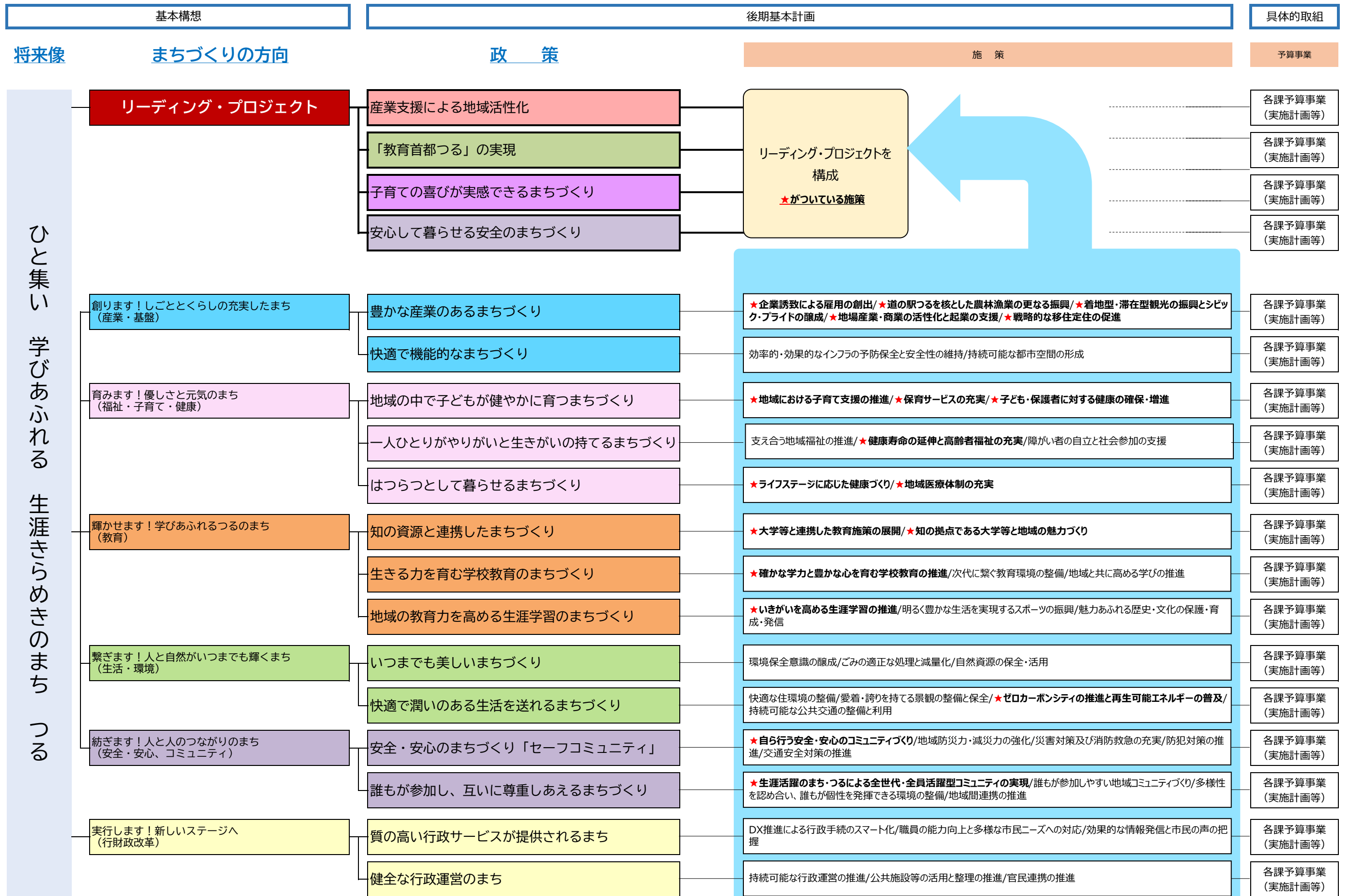
3. 計画期間

第6次都留市長期総合計画の全体計画期間は平成28年度から令和8年度となっていますが、基本計画は前期基本計画、中期基本計画、後期計画の3期間に分けられ、社会状況の変化に柔軟に対応できる構成としています。今回の計画は、「後期基本計画」に位置付けられ、令和5年度から令和8年度の4年間で計画期間とします。

■第6次都留市長期総合計画の計画期間と見直し年次

計画年次	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	
基本構想	基本構想											
基本計画	市長任期		市長任期				市長任期					
			計画見直し			計画見直し				計画見直し		
	前期計画		中期計画				後期計画					
実施計画	実施計画											
	前期計画期間終了			中期計画期間終了				後期計画期間				

第6次都留長期総合計画後期基本計画の体系図



SDGsとの関連

将来像である「ひと集い 学びあふれる 生涯きらめきのまち つる」の実現を目指す本市において、総合計画で取り組む方向性は、国際社会全体の開発目標であるSDGsの目指す17のゴールとスケールは違うものの、その目指すべき方向性は同様であることから、後期基本計画の各施策を推進することで、SDGsの目標達成に向けても資するものとなります。

【都留市版 私たちのまちにとってのSDGs導入のためのガイドライン】

ゴール		自治体の役割
	(貧困をなくそう) ・あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困をなくす	持続可能な社会を叶えるには、海外だけでなく日本国内でも、平均的な暮らしと比べた場合の貧しさが大きな問題となっています。すべての市民に必要最低限の暮らしが確保されるよう、きめ細やかな支援策が求められています。
	(飢餓をゼロに) ・すべての人に安全で栄養のある食料を確保する ・持続可能な農業を進める	適切な土地利用計画に基づき、公的・私的な土地で都市農業を含む食料生産活動を推進し、持続可能な農業を促進し安全な食料確保に貢献することもできます。また、フードロスによる食品の無駄をなくすことも求められています。
	(すべての人に健康と福祉を) ・子どもから大人まで、みんなが健康でいられる ・安心して暮らせる福祉サービスが受けられる	世界では、エイズや新型コロナウイルスなどさまざまな病気で亡くなる人が多く、医療の発展が求められています。また、生活習慣病やフレイルなどを予防し、子どもから高齢者まで、健康的な生活を過ごすことなど、住民の健康維持は自治体の保健福祉行政の根幹です。さらに都市環境を良好に保つことによって、住民の健康状態を維持・改善可能であると言われています。
	(質の高い教育をみんなに) ・だれもが平等に質の高い教育を受けられる ・子どもも大人もいつでも学ぶことができる	教育の中でも特に義務教育等の初等教育においては自治体が果たすべき役割は非常に大きいといえます。また、すべての人が充実した教育を受け、一生学び続けられる社会をつくるために、生涯学習の機会を提供することも重要です。
	(ジェンダー平等を実現しよう) ・性別に関係なくすべての人にとって平等である ・すべての女性や女の子に権利を与える	自治体による女性や子ども等の弱者の人権を守る取組は大変重要です。また、自治体行政や社会システムにジェンダー平等を反映させるために、行政職員や審議会委員等における女性の割合を増やすのも重要な取組といえます。未だに働き方や家事の分担などで女性に対する不平等が残っているため、あらゆる人が輝く社会をつくることが重要です。
	(安全な水とトイレを世界中に) ・すべての人が安全な水を使えるよう、衛生的な環境を管理する	自治体が提供する水道事業による安全で清潔な水へのアクセスは、住民の日常生活を支える重要な基盤です。また、安全な飲み水を利用できるよう、森林や河川などの水源地の環境保全を通して水質を良好に保つことも自治体の重要な責務です。
	(エネルギーをみんなにそしてクリーンに) ・すべての人が手ごろな価格で安定的な発電による、持続可能で環境負荷の少ないエネルギーを使える	電力を利用して経済が発展する一方、排出された温室効果ガスによって重大な環境問題が引き起こされています。地球を守りながら電力を供給するために、クリーンなエネルギーが注目されています。公共建築物に対して率先して省/再エネを推進したり、住民が省/再エネ対策を推進する際に補助を出す等、安価かつ効率的で信頼性の高い持続可能なエネルギー源へのアクセスを増やすことも自治体の大きな役割といえます。
	(働きがいも経済成長も) ・環境を守りながら、持続可能な経済成長を進める ・すべての人が生産的で、働きがいと十分な収入のある仕事につく	継続的な経済成長を実現するには、効率的に仕事を行うほか、新たな技術の導入による技術革新は欠かせません。また、勤務環境の改善や社会サービスの制度整備を通して労働者の待遇を改善することや、産業振興による雇用の創出は自治体の大きな役割です。

ゴール		自治体の役割
	(産業と技術革新の基盤をつくろう) ・強靱なインフラ(社会生活基盤)の構築と、イノベーション(技術革新)で新しい技術を生み出すことによる持続可能な産業の発展	電気やガス、水道、道路、通信といったインフラは、技術革新や経済成長に不可欠で、自治体は地域のインフラ整備に対して極めて大きな役割を有しています。また、地域経済の活性化のため、地元企業の支援などを行うことで、新たな産業やイノベーションを創出することにも貢献することができます。
	(人や国の不平等をなくそう) ・国内および国家間の不平等をなくす	性別や人種、障害、職業、貧富の差などによる差別が問題となっており、あらゆる不平等の解決が求められています。また、差別や偏見の解消を推進する上でも自治体は主導的な役割を担うことができます。少数意見を吸い上げつつ、不公平・不平等のないまちづくりを行うことが求められています。
	(住み続けられるまちづくりを) ・安全で災害に強く、被災した時にもすぐに復旧できる持続可能なまちづくり	多くの人が安心して暮らせるまちを実現するために、計画的なまちづくりを行うことが大切です。安全・安心・強靱で持続可能なまちづくりを進めることは、首長や自治体行政職員にとって究極的な目標であり、存在理由そのものです。また、近年では防災・減災対策など、自治体行政の果たし得る役割は益々大きくなっています。
	(つくる責任 つかう責任) ・持続可能な方法で責任をもって、生産し消費する	環境負荷削減を進める上で持続可能な生産と消費は非常に重要なテーマです。これを推進するためには市民一人一人の意識や行動を見直す必要があります。省エネや3Rの徹底など、市民対象の環境教育などを行うことでこの流れを加速させることが可能です。
	(気候変動に具体的な対策を) ・気候変動やその影響を減らすために、急いで行動する	温室効果ガスの増加による地球温暖化や、地震や津波、台風などの自然災害によって、毎年大きな被害が生じています。環境破壊を止めるため、また、気候変動に備えた適応策の検討と策定を各自治体で行うことが求められています。
	(海の豊かさを守ろう) ・持続可能な開発のため、海や海の資源を守る ・海や海の資源を持続可能な方法で利用する	川からのごみの流入による海洋汚染や、魚や貝などの漁業資源の乱獲により、海の資源は危機にさらされています。海や沿岸に生息する生物を管理し、すべての自治体で持続可能性を守る取組みを講じることが重要です。
	(陸の豊かさを守ろう) ・陸の生態系を守り、再生する ・陸の生態系を持続可能な方法で利用する ・森林を管理して砂漠化を防ぐ ・土地の汚染を防止し、再生する ・たくさんの種類の生物がつながって生きられる多様性を守る	多くの生物を育み、きれいな水と空気を生み出すなど、多面的な機能を有する森林や農地が、現在は適切に管理されず荒廃が進んでいます。地球の未来を守り陸の資源を取り戻すため、多面的機能を有する自然資産を広域に保護するには、自治体単独で対策を講じるのではなく、国や周辺自治体、その他関係者との連携が不可欠です。
	(平和と公平をすべての人に) ・持続可能な開発のために、みんなが参加できる公平で平和な社会をつくる ・公正な法律にもとづいた暮らしをみんなができる ・地域・国・世界といったあらゆるレベルで公正な司法制度を利用できる	平和で公正な社会を作る上でも自治体は大きな責務を負っています。地域内の多くの市民の参画を促して参加型の行政を推進して、暴力や犯罪を減らすことや、法令に基づき公平公正な業務を遂行することにより、人の権利を保障して、よりよい社会をつくることが重要です。
	(パートナーシップで目標を達成しよう) ・世界中のあらゆる人や団体が連携し、それぞれの強みを生かした行動をする	持続可能な開発目標(SDGs)は、国や企業、自治体、市民など、さまざまな団体や個人が連携し、それぞれの強みを生かして行動を起こすことが重要であります。自治体は、関係者を結び付け、パートナーシップの推進を担う中核的な存在になり得ます。持続可能な世界を構築していく上で多様な主体の協力関係を築くことは極めて重要です。

※UCLG(United Cities and Local Governments)(訳は、「私たちのまちにとってのSDGs(持続可能な開発目標)ー導入のためのガイドライン(2018年3月版(第2版))」(自治体SDGsガイドライン検討委員会編集))

第6次長期総合計画後期基本計画の各施策とSDG s の17のゴールの関係

分野	政策	No.	施策	SDG s の17のゴール																
				1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう
創ります！しごととくらしの充実したまち	1 豊かな産業のあるまちづくり	1	企業誘致による雇用の創出								●	●							●	
		2	道の駅つるを核とした農林漁業の更なる振興								●								●	
		3	着地型・滞在型観光の振興とシビック・プライドの醸成										●	●						●
		4	地場産業・商業の活性化と起業の支援								●	●								●
		5	戦略的な移住定住の促進								●									●
	2 快適で機能的なまちづくり	1	効率的・効果的なインフラの予防安全と安全性の維持										●		●					●
		2	持続可能な都市空間の形成										●		●					●
育みます！優しさと元気のまち	1 地域の中で子どもが健やかに育つまちづくり	1	地域における子育て支援の推進		●	●		●											●	
		2	保育サービスの充実			●	●	●											●	
		3	子ども・保護者に対する健康の確保・増進		●	●														●
	2 一人ひとりがやりがいと生きがいの持てるまちづくり	1	支え合う地域福祉の推進	●		●							●							●
		2	健康寿命の延伸と高齢者福祉の充実			●							●	●						●
		3	障がい者の自立と社会参加の支援			●							●					●		●
	3 はつらつと暮らせるまちづくり	1	ライフステージに応じた健康づくり			●										●				●
2		地域医療体制の充実			●										●				●	

第6次長期総合計画後期基本計画の各施策とSDG s の17のゴールの関係

分野	政策	No.	施策	SDG s の17のゴール																
				1 貧困をなくそう	2 質の高い教育をみんなに	3 持続可能な開発目標	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう
輝かせますー学びあふれるつるのまち	1 連携したまちづくり	1	大学等と連携した教育施策の展開				●												●	
		2	知の拠点である大学と地域の魅力づくり				●												●	
		2	確かな学力と豊かな心を育む学校教育の推進		●		●													●
	2 教育のまちづくり	2	次代に繋ぐ教育環境の整備				●						●							●
		3	地域と共に高める学びの推進				●													●
		3	地域の教育力を高める				●													●
	3 生涯学習のまちづくり	1	いきがいを高める生涯学習の推進				●		●				●							●
		2	明るく豊かな生活を実現するスポーツの振興			●	●						●							●
		3	魅力あふれる歴史・文化の保護・育成・発信				●						●							●
繋ぎます！人と自然がいつまでも輝くまち	1 いつまでも美しいまちづくり	1	環境保全意識の醸成										●		●	●			●	
		2	ごみの適正な処理と減量化										●	●	●				●	
		3	自然資源の保全・活用							●					●	●				●
	2 快適で潤いのある生活を送れるまちづくり	1	快適な住環境の整備			●				●				●						●
		2	愛着・誇りを持てる景観の整備と保全										●	●						●
		3	ゼロカーボンシティの推進と再生可能エネルギーの普及								●				●					●
		4	持続可能な公共交通の整備と利用			●							●							●

第6次長期総合計画後期基本計画の各施策とSDG s の17のゴールの関係

分野	政策	No.	施策	SDG s の17のゴール																
				1 貧困をなくそう	2 気候変動をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を實現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナシップで目標を達成しよう
紡ぎます！人と人のつながりのまち	1 「セーフコミュニティ」	1	自ら行う安全・安心のコミュニティづくり				●											●	●	
		2	地域防災力・減災力の強化	●														●	●	
		3	災害対策及び消防救急の充実			●													●	●
		4	防犯対策の推進																●	●
		5	交通安全対策の推進			●														●
	2 まちづくり	1	生涯活躍のまち・つるによる全世代・全員活躍型コミュニティの實現							●	●								●	●
		2	誰もが参加しやすい地域コミュニティづくり				●												●	●
		3	多様性を認め合い、誰もが個性を發揮できる環境の整備																●	●
		4	地域間連携の推進																●	●
	実行します！新しいステージへ	1 ビスが提供されるまち	1	DX推進による行政手続のスマート化									●	●	●					●
2			職員の能力向上と多様な市民ニーズへの対応							●				●				●	●	
3			効果的な情報発信と市民の声の把握							●				●				●	●	
2 まち		1	持続可能な行政運営の推進																●	●
		2	公共施設等の活用と整理の推進																●	●
		3	官民連携の推進								●								●	●

都留市デジタル田園都市国家構想総合戦略（都留市総合戦略（第3版））

1. 基本的な考え方

都留市人口ビジョン（第3版）でも示したとおり、本市の人口は平成12（2000）年をピークに減少傾向にあり、また、その構造は人口全体の中で年少人口が減少し、老年人口が増加する、いわゆる「少子高齢化」の傾向を示しています。今後、時間の経過とともに、人口減少と少子高齢化が一層進行し、将来的に本市は地方自治体としての機能を維持することさえ難しくなることも予想されます。

こうした中、国では地方のまちの魅力を向上させ、若者の希望に沿った生活ができる環境を整え、雇用を創出することにより、地方から活力を取り戻すための取組を戦略的に実施する「まち・ひと・しごと創生法」が平成26（2014）年11月に施行され、同年12月には我が国の将来人口展望を示した「長期ビジョン」と合わせ、これから地方創生を国が強力に推し進めるための施策を網羅した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が発表されました。

その後、第1期、第2期の総合戦略の期間が終了し、テレワークの普及や地方移住への関心の高まりなど、社会情勢が大きく変化している中で、デジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化し「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指す、デジタル田園都市国家構想総合戦略が策定されました。

本市においても、「都留市デジタル田園都市国家構想総合戦略（都留市総合戦略（第3版））」を策定し、企業誘致やデジタル活用を通じて新たな人の流れを構築するとともに、これまでも取り組んできた「生涯活躍のまち」の取組にさらに注力し、都留市人口ビジョン（第3版）に示す将来の人口展望の実現に向けて、着実に取り組んでいくこととします。

2. 目指すべき人口の将来展望

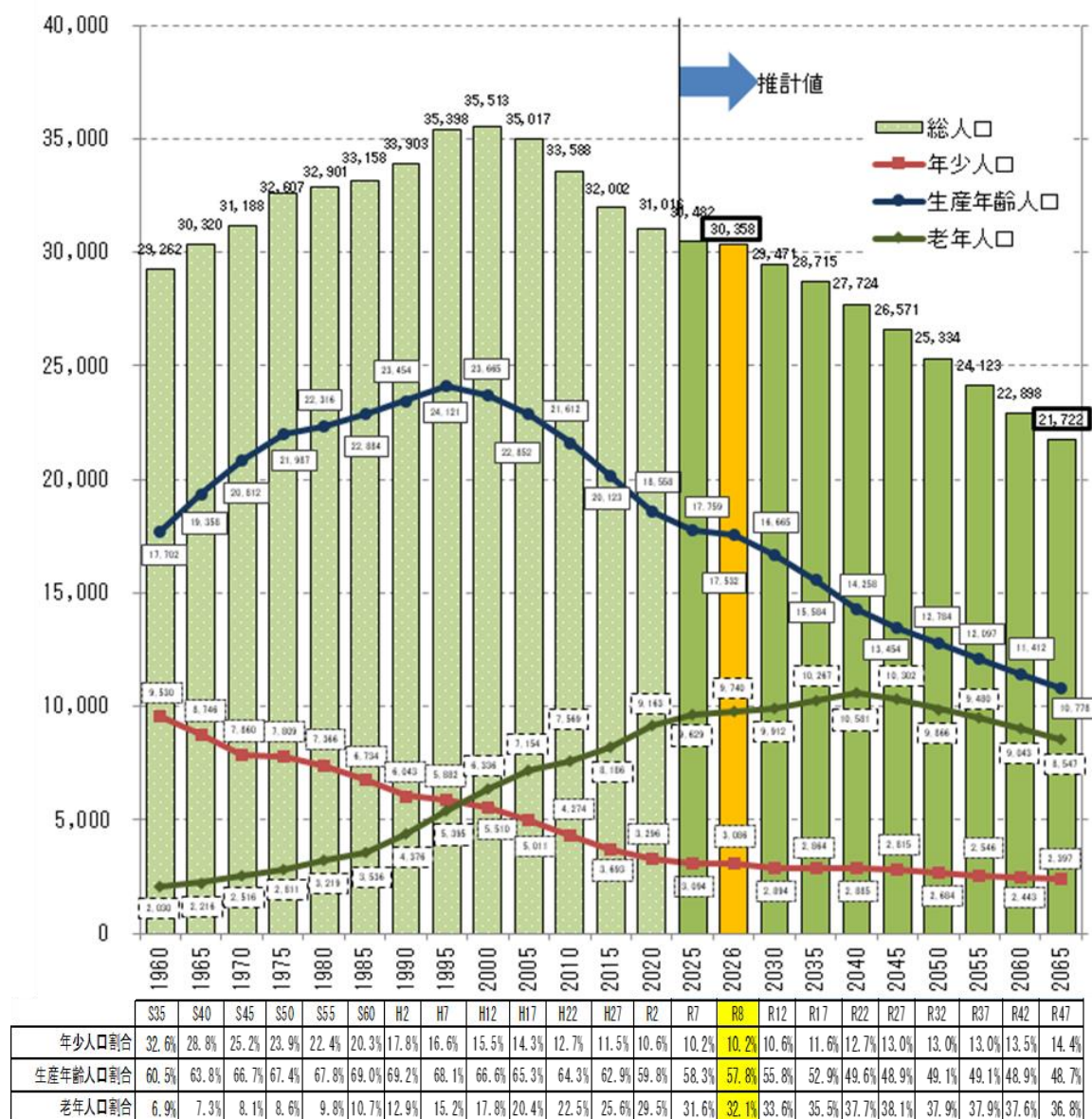
（1）現状推移の推計人口

本市の総人口は、平成12年のピークを境とした減少に歯止めはかからず、令和2年から令和7年にかけて、30,000人を切る予想となっています。また、令和22年を過ぎた頃には20,000人を切り、その後も減少を続けていきます。第6次都留市長期総合計画の終了年次である令和8年においては、30,000人を切る予想となっています。

（2）都留市デジタル田園都市国家構想総合戦略（都留市総合戦略（第3版））と第6次都留市長期総合計画の実施による人口の将来展望

一方、人口の維持を図るため、合計特殊出生率の向上、社会増減の均衡化を目指し、都留市デジタル田園都市国家構想総合戦略（都留市総合戦略（第3版））と第6次都留市長期総合計画を実施した場合の人口の将来展望は次のとおりです。

- ・ 2030年に合計特殊出生率1.8達成、その後2040年に合計特殊出生率2.07達成
- ・ 転入転出者の均衡（人口1,000人あたり、+10人/年）



人口対策の各取組が効果を挙げれば、第6次都留市長期総合計画の終了年度である令和8（2026）年に30,000人程度の人口が確保される。

- ・ 企業誘致による雇用の創出・都市部人材活用の場の創出を重点施策として実施することや単独・複合型拠点施設を活かした移住者の増加を図ることにより、人口減少率を緩やかなものにしていく必要がある。
- ・ 若い世代が継続的に地域に居住する取組や関係人口創出に注力することで、出生率向上や地域経済の活性化が期待できる。また、シビック・プライドの醸成等、地域住

民が地域への関心や地域課題を「自分事」と捉える意識を醸成し、人口減少の中にあっても、地域を持続可能なコミュニティとして強化していくことが重要である。

3. 基本目標及び基本的方向、具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）等

（1）基本目標

都留市デジタル田園都市国家構想総合戦略（都留市総合戦略（第3版））では、その時勢に合致した取組を完遂するという考え方にに基づき、中期的に事業群をリードし、持続可能なまちづくりに対して大きな役割を担うであろう施策を分野別計画の中から抜き出し、「6つのまちづくりの方向」とは別に、「リーディング・プロジェクト」として政策を位置づけていることから、後期基本計画のリーディング・プロジェクトを基本目標として位置づけ、一体として取り組んで行くこととします。

（2）基本的方向

都留市デジタル田園都市国家構想総合戦略（都留市総合戦略（第3版））の基本目標をリーディング・プロジェクトと位置付けていることから、「事業の目指す方向性」を「基本的方向」と位置付けることとします。

（3）具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

各基本目標の下に盛り込む具体的な施策については、リーディング・プロジェクトの「具体的施策」と位置付け、また、リーディング・プロジェクトの「成果指標」を「重要業績評価指標（KPI）」と位置付けることとします。

（4）計画期間

計画期間は、令和5年4月1日から令和9年3月31日までの4年間とします。

》リーディング・プロジェクト

Leading Projects

1. リーディング・プロジェクトの位置づけ

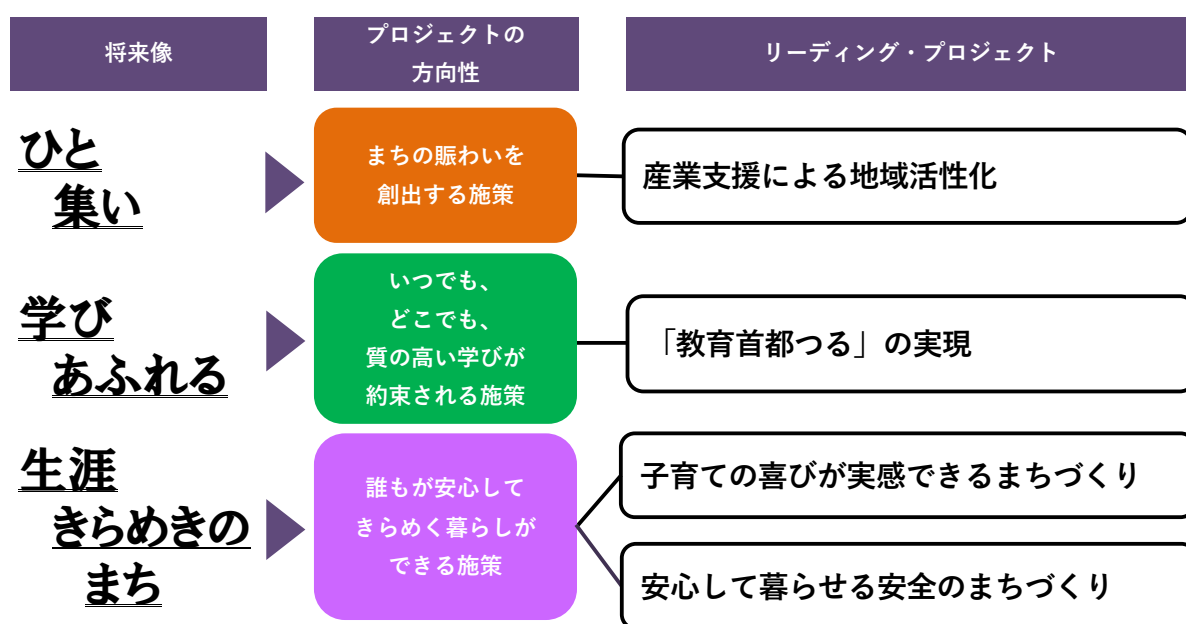
市では、進展する人口減少・超高齢社会という危機的な現実を直視しつつ、安定的な雇用や生活の持続性の担保、教育と文化的風土、自然豊かな環境などの地域資源の発掘と再評価、子どもから高齢者まで安心して暮らせる社会環境の整備など、持続的なまちを実現するため、平成27年度～平成31年度を計画期間とする「地方版総合戦略」及び平成28年度～令和8年度を計画期間とする「第6次都留市長期総合計画」の策定を行いました。後者の第6次都留市長期総合計画では、令和4年度をもって中期基本計画が終了し、今回新たに後期基本計画をスタートさせることとなります。

こうした中、「第6次都留市長期総合計画」においては、各分野に位置づけた事業の中から、その時勢に合致した取組を完遂するという考え方にに基づき、中期的に事業群をリードし、持続可能なまちづくりに対して大きな役割を担うであろう施策を分野別計画（後述、P35～）の中から抜き出し、「6つのまちづくりの方向」とは別に、「リーディング・プロジェクト」として政策を位置づけ、中長期的な観点から取り組んでいくこととします。

2. リーディング・プロジェクトの方向性

リーディング・プロジェクトは、基本構想で示す将来像に合わせ、3つの方向性を持って取り組むこととします。

■将来像とリーディング・プロジェクトとの関係性



3. リーディング・プロジェクトの見方

リーディング・プロジェクトでは、プロジェクトごとにその「目指す方向性」、
「体系図」、「具体的施策」を記述しています。

■具体的施策の見方

施策1	施策の名称を記入しています。
基本計画	今回の基本計画における分野名__政策番号__施策番号を記入しています。
取組内容	施策の取組内容について記述しています。また、主要な取組についても記載し、具体的にどのようなことをするのかを示しています。

》 産業支援による地域活性化

Project 1

企業誘致をはじめとした、各種産業支援策により、地域活性化を図り、ひとが集い、住み続ける、持続可能なまちを実現していきます。

1. 事業の目指す方向性

(1) 企業誘致による「ひと」集う、賑わいの「まち」の実現

地域経済の循環促進と持続化、また喫緊の課題となっている人口減少の解決に向け、企業立地支援と企業誘致により、若者が住み続け、人が移り住む、「ひと」集うまちを実現していきます。

また、地場産業や地元商店との連携体制の強化を図るとともに、生涯活躍のまち・つる事業を起因とする起業により、地域経済の底上げを図り、「まち」の賑わいを創出します。

(2) 「ひと」が集い、誇れる「まち」の実現

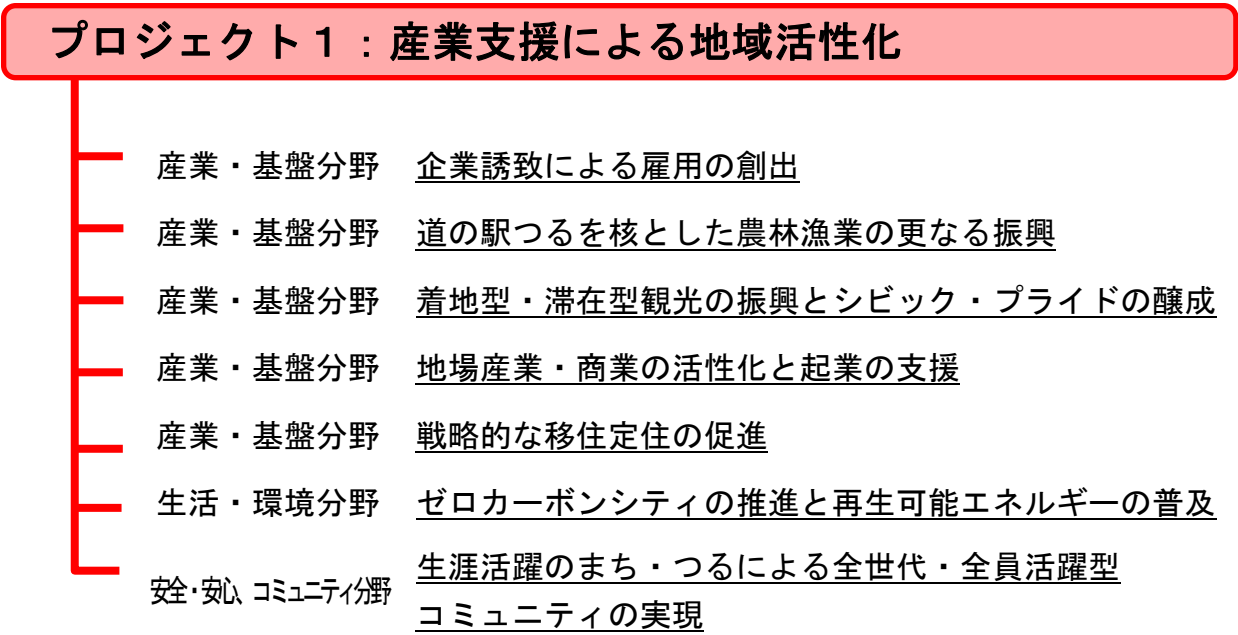
第一次産業を中心とし、特色ある農業をけん引できるような大規模生産者や農業法人等を育成、支援し、新たな担い手として、新規就農者が将来的に自立できる体制を整えます。

また、本市の持つ由緒正しい歴史文化や、湧水をはじめとした豊かな自然資源など、地域資源をさらに強みとして磨き上げ、積極的な情報発信やイベント開催等により地域ブランドを向上させるとともに、その強みを点から線へ、線から面へ、そして時間を越えて結びつけることにより、市内外から多くの「ひと」が集い、また、この地に住む「ひと」が誇りに思う「まち」にします。

(3) 次世代の「ひと」につなぐ、持続可能な「まち」の実現

産業の振興を図る中で、次世代まで住み続けられる「まち」を目指し、地球温暖化、気候変動対策として、「2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする」ゼロカーボンシティの実現に向け、太陽光発電や小水力発電などの再生可能エネルギーを普及させ、住み続けられる持続可能な「まち」を実現します。

2. 体系図



リーディングプロジェクト

3. 具体的施策

施策1	企業誘致による雇用の創出
基本計画	産業・基盤分野__政策1__施策1
取組内容	<p>地域経済の循環促進と持続化のため、各種関連法令や関連計画との整合性を図るなかで、地域の実情に合わせた条件緩和策を十分検討しながら、企業立地支援と企業誘致を実現していきます。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致に向けた各種優遇制度の創設 ・企業誘致に係る基盤整備の実施 ・企業誘致に向けた市のプロモーションの実施 等

施策2	道の駅つるを核とした農林漁業の更なる振興
基本計画	産業・基盤分野__政策1__施策2
取組内容	<p>森林や農業生産基盤の整備等と併せて、高収益作物（果樹等）の栽培等、農林漁業を中心とした事業展開支援などを行い、付加価値の高い農林産物の産出と、市民所得の向上を図り、第一次産業を中心とした特色あふれる産業の振興を行います。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消、6次産業化の支援 ・農産品のブランド化支援

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県営中山間地域総合整備事業への協力と推進 ・ 森林環境譲与税を活用した林業の推進及び森林体験の充実 等
施策3	着地型・滞在型観光の振興とシビック・プライドの醸成
基本計画	産業・基盤分野__政策1__施策3
取組内容	<p>湧水をはじめとした豊かな自然資源、由緒ある歴史文化、また、道の駅つるなどの観光施設と、民間レベルで実施される観光に関連する取組を連携させ、本市独自の着地型・滞在型観光の創出と振興を強化します。</p> <p>また、取組内容についての情報を市内外へ積極的に広く発信することで、集客力の向上を図るとともに、市民のシビック・プライドを醸成し、誇れるまちにします。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「つる観光」の確立 ・ 地域連携による広域的な観光事業への取組 ・ 地域観光資源の積極的な活用 ・ 観光情報発信の強化 等
施策4	地場産業・商業の活性化と起業の支援
基本計画	産業・基盤分野__政策1__施策4
取組内容	<p>地域経済の活力を強化するため、商工会との連携や、ヒト・モノ・カネを呼び込むイベントの企画・開催などを通じて、地場産業や地元商店街の地力向上と活性化を支援します。</p> <p>また、新たに起業を考える方の支援も併せて実施し、賑わいと活力あるまちにしていきます。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商工業振興のための各種補助・融資事業 ・ 産業活性化に向けた各種イベントの実施 ・ 国、金融機関と連携した起業支援策の実施 等

施策5	戦略的な移住定住の促進
基本計画	産業・基盤分野__政策1__施策5
取組内容	<p>地方での生活を望む様々な世代へ、年齢層に合わせた効果的な情報を積極的に発信するとともに、空き家などを活用し、受け入れ体制を整備・強化し、移住促進を図ります。</p> <p>また、定住するために必要な支援策を充実させ、住み続けることに価値のあるまちにしていきます。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都内移住相談センターの活用 ・ 定住のための各種支援事業実施 等

施策6	ゼロカーボンシティの推進と再生可能エネルギーの普及
基本計画	生活・環境分野__政策2__施策3
取組内容	<p>地球温暖化、気候変動対策として、「2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする」ゼロカーボンシティの実現のため、太陽光発電や小水力発電などの再生可能エネルギーを普及させるとともに、再生可能エネルギーや省エネルギーに対する意識を啓発し、持続可能な循環型地域づくりを推進します。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小水力発電所の運営と活用 ・ 再生可能エネルギー、省エネルギーの啓発 ・ 自立型再生可能エネルギー機器導入支援 ・ 再生可能エネルギーの適正導入 等

施策7	生涯活躍のまち・つるによる全世代・全員活躍型コミュニティの実現
基本計画	安全・安心、コミュニティ分野__政策2__施策1
取組内容	<p>全世代が生涯にわたって活躍するため、田原地内の約10,000㎡を活用する「複合型居住プロジェクト」の実現を民間企業・市内大学と連携する中で進めるとともに、生きがい・やりがいを創出するためのソフトプログラムを充実させ、誰もが「居場所」と「役割」を持つコミュニティを推進します。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 複合型居住プロジェクト事業の推進 ・ 各種ソフト事業の実施 ・ 地域おこし協力隊による地域資源の活用 等

》 「教育首都つる」の実現

Project 2

市内に立地する各教育機関との連携を図り、誰もがいつでも、どこでも学べる環境の整備を行い、教育を軸としたまちづくりをさらに進めます。

1. 事業の目指す方向性

(1) 学びあふれる「まち」の実現

生涯を通して学び、充実した生活を送ることできるように、生涯学習拠点にとどまらず、高等教育機関、県の教育関係機関、事業者、市民団体等、本市に拠点を置く様々な主体との連携を強化し、誰もが、いつでも、どこでも学ぶことができる学びあふれる「まち」を実現し、この地に住むことに誇りの持てるまちとします。

(2) 学びたい「ひと」の創生

地域の「知の拠点」として立地する都留文科大学、健康科学大学及び産業技術短期大学の3つの高等教育機関と連携し、それぞれの知的資源と人的資源を活用した学習プログラムを提供し、生涯を通じての学び、質の高い学習内容を求める市民のニーズに応えます。

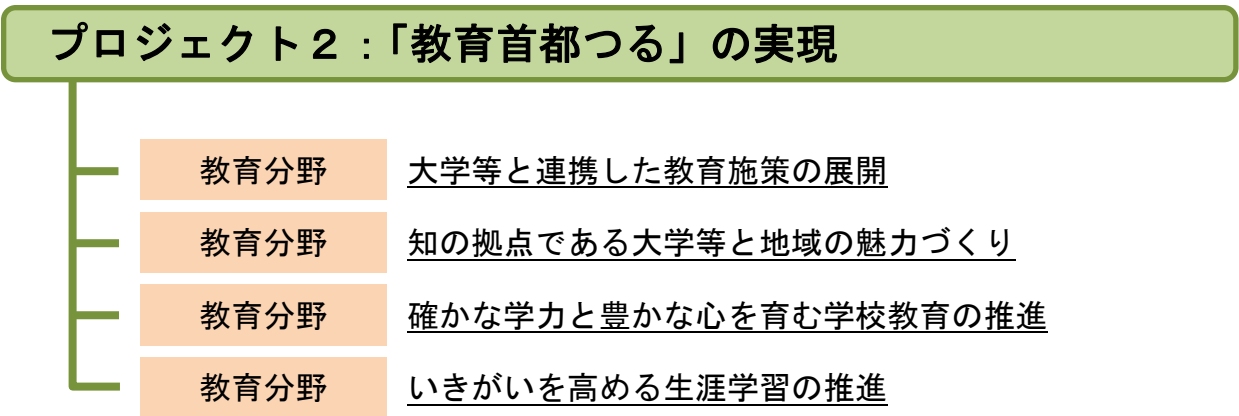
(3) 学ばせたい「まち」の実現

これからの未来をひらく心豊かな人材育成のため、学力と共に「生きる力」が身につく施策を展開します。

地域や大学をはじめとした高等教育機関、高校、義務教育校が有機的に連携し、本市ならではの多様な学習機会を提供するとともに、子どもたちの夢や希望をかなえるため、自己実現を支援する環境づくりを進めます。

また、幼稚園・保育園から大学院まで立地する本市を、子育て世代が子どもを学ばせたい「まち」にします。

2. 体系図



リーディング・プロジェクト

3. 具体的施策

施策1	大学等と連携した教育施策の展開
基本計画	教育分野__政策1__施策1
取組内容	<p>様々な知見を有する大学等と連携し、学校教育を含めた、様々な学習場面に応じた質の高い教育プログラムの提供体制を整備し、教育連携施策を展開することによって、「教育首都つる」の実現を図ります。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民大学「シリウスカレッジ」の充実 ・「探究型学習」等特色あるプログラムの展開 等

施策2	知の拠点である大学等と地域の魅力づくり
基本計画	教育分野__政策1__施策2
取組内容	<p>本市に立地する大学等の魅力を向上させるための支援を積極的に行うとともに、大学と地域との連携を促進し、双方の保有する地域資源、知的資源及び人的資源等を最大限に活用する中で、本市・大学両者の発展と、地域の振興を図ります。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学設置者としての運営支援 ・キャンパス整備への支援 ・大学と地域共同開催事業の推進 ・「大学コンソーシアムつる」との連携による地域交流の推進 等

施策3	確かな学力と豊かな心を育む学校教育の推進
基本計画	教育分野__政策2__施策1
取組内容	<p>「生きる力」を育むための教育内容の充実を図るとともに、本市ならではの特色ある学校教育を実現します。また、一人ひとりの教育ニーズや生活の状況に応じた学習環境を整備・充実させ、グローバル社会や複雑化する情報化社会へ対応できる能力を養います。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習環境の整備、充実 ・ 学力向上に向けた施策の展開 ・ 特色ある学校教育の支援、充実 等
施策4	いきがいを高める生涯学習の推進
基本計画	教育分野__政策3__施策1
取組内容	<p>市民の生涯学習ニーズを的確に把握し、子どもから高齢者までのあらゆる世代に対する学習機会を充実させるとともに、学ぶだけにとどまらず、学びによって得た知識や技能を地域・社会へ還元していく仕組みについても整備していきます。また、生涯学習施設等の活用なども含め、生涯学習を振興します。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学ぶための機会の充実 ・ 生涯学習施設の充実 ・ 提供プログラムの充実 等

》 子育ての喜びが実感できるまちづくり Project 3

本市に住み、結婚を望む方の希望に沿うための支援を積極的に行うとともに、幸せな家庭を築き、笑顔で暮らすことのできる環境づくりに努めます。

1. 事業の目指す方向性

(1) 子育てを楽しむ「ひと」の創生

人口減少を克服するには自然増、いわゆる出生率の向上が不可欠です。本市においては産科分娩が再開され、子どもを産み育てるための環境が整いましたが、その一方で、ここ数年の合計特殊出生率は全国平均や山梨県平均を大きく下回る結果となっており、出生率向上に向けた取組の実施が喫緊の課題となっています。

本市では、これまでも様々な子育て支援策を講じ、一定の評価を得てきましたが、これらの施策をより一層充実させ、出産から子育てにわたる切れ目ない支援を行い、子育てを楽しめる環境を整備します。

(2) 住み続けたいと、選ばれる「まち」の実現

移住を検討している子育て世代が「子育てのしやすさ」を重点項目の一つと考えられることから、子育て世代に合わせた効果的な情報を積極的に発信するとともに、受け入れ体制を整備・強化し、移住促進を図ります。

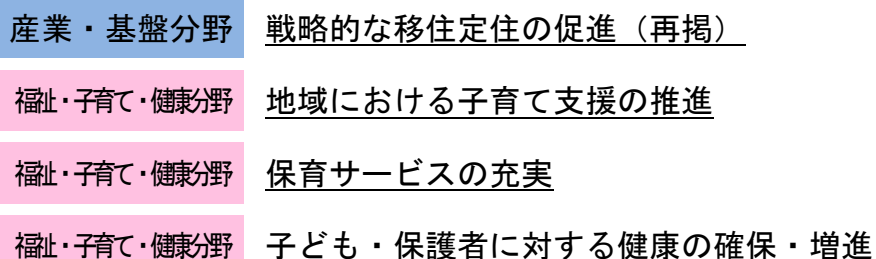
また、子育てに必要な支援策や環境を充実させ、住み続けたい、価値のあるまちしていきます。

(3) 地域で育てる「まち」の創生

子どもたちの健やかな成長と、子育て世帯の生活が充実したものになるよう、人と人、人と地域がつながり、社会全体で子どもを育てる環境を整備するための支援を展開します。

2. 体系図

プロジェクト3：子育ての喜びが実感できるまちづくり



3. 具体的施策

施策1	戦略的な移住定住の促進
基本計画	産業・基盤分野__政策1__施策5
取組内容	<p>地方での生活を望む様々な世代へ、年齢層に合わせた効果的な情報を積極的に発信するとともに、空き家などを活用し、受け入れ体制を整備・強化し、移住促進を図ります。</p> <p>また、定住するために必要な支援策を充実させ、住み続けることに価値のあるまちにしていきます。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都内移住相談センターの活用 ・ 定住のための各種支援事業実施 等

施策2	地域における子育て支援の推進
基本計画	福祉・子育て・健康分野__政策1__施策1
取組内容	<p>子どもたちの健やかな成長と、それぞれの子育て世帯の生活が充実したものにできるよう、人と人がつながり、社会全体で子どもを育てる環境を整えるとともに、多種多様な子育て支援サービスを展開します。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マタニティー支援 ・ 子育てサークルやネットワーク構築のための支援 ・ 子育てにかかる支援手当 等

施策3	保育サービスの充実
基本計画	福祉・子育て・健康分野__政策1__施策2
取組内容	<p>本市の保育環境は、入所を希望する園児のすべてを受け入れており、「待機児童ゼロ」の状態を維持しています。また、他市町村に比べ保育料を低く設定しており、保育を希望する子育て世帯の経済的負担を軽減しています。今後、少子化対策、人口増加策としてもこの方針を継続していくとともに、さらなる保育サービス環境の充実に取り組みます。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童ゼロの継続 ・保育料負担の軽減 ・各種保育サービスの充実 ・放課後児童クラブ（学童保育）の充実 等

施策4	子ども・保護者に対する健康の確保・増進
基本計画	福祉・子育て・健康分野__政策1__施策3
取組内容	<p>母性健康管理を充実させるとともに、子どもや保護者に対する子育て支援情報の提供や各種体験・相談事業等を行うことにより、思春期から妊娠、そして出産、子育てまで、切れ目のない支援体制を構築します。</p> <p>また、子どもが心身ともに健やかに成長することを支援するとともに、子育て世帯が安心して産み、育てられるよう、財政的支援を実施し、経済的負担を軽減していきます。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予防接種等や健診等の健康管理支援 ・総合相談窓口による一体的な支援 ・不妊、不育症治療への支援 ・産後のケア ・給食費の無償化 等

》安心して暮らせる安全のまちづくり

Project 4

本市に暮らすすべての方々が、安全・安心を享受し、また、いきいきと心豊かに暮らせるように、そのライフステージに合わせた様々な支援策を講じ、きらめきのまちを実現させます。

1. 事業の目指す方向性

(1) 健康できらめく「ひと」の創生

ライフステージに合わせ、一人ひとりが健康できらめくような生活の送れる環境を整備し、健康寿命を延ばすとともに、年齢に伴って変化する生活段階の要求に対し、人生の終期まで自立した生活が送れる居住環境と継続的なケアを提供し、安心して暮らせるまちを目指します。

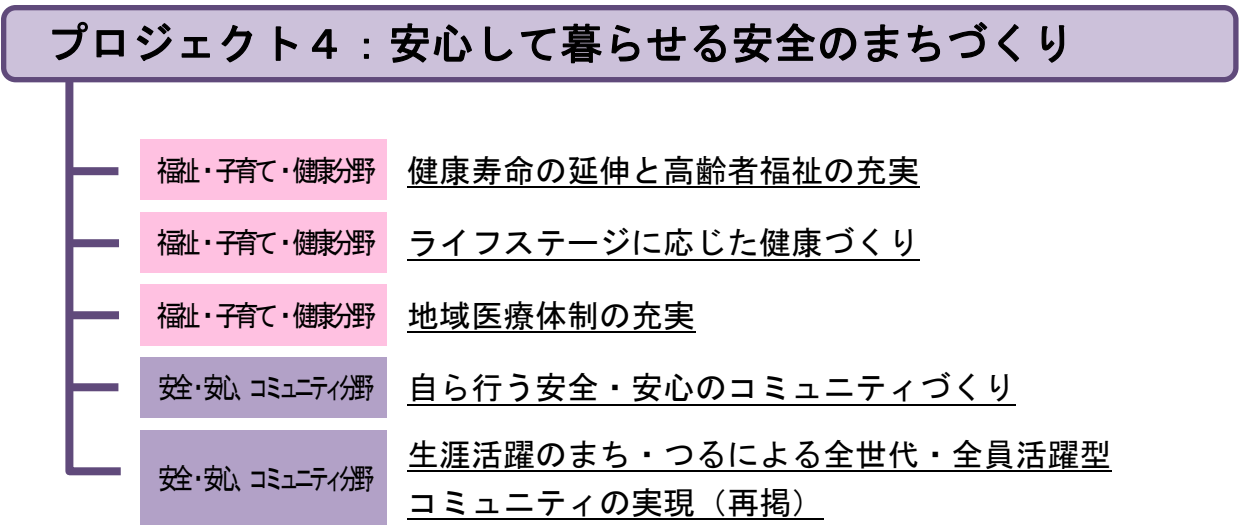
(2) 安全で安心な「まち」の実現

地域で活動する各主体が力を合わせて安全・安心なまちを実現するため、国際認証を取得した「セーフコミュニティ」の取組をさらに推進するとともに、社会的に不利な状況（立場）にある方々を含め、地域に暮らすすべての方が、地域の中で自立した生活を送ることのできるように助け合うための環境の整備や、安心して暮らせるための医療体制の充実を進めていきます。

(3) 心豊かに暮らせる「まち」の創生

子どもから高齢者までのあらゆる世代が助け合い、活躍できるコミュニティの創出のため、生涯活躍のまち・つる事業において展開される各種事業・イベントなどにより、生きがいを持って、いつまでも心豊かに暮らせるまちを形作っていきます。

2. 体系図



リーディング・プロジェクト

3. 具体的施策

施策1	健康寿命の延伸と高齢者福祉の充実
基本計画	福祉・子育て・健康分野__政策2__施策2
取組内容	<p>高齢者の閉じこもりを防ぐことを目的に、地域における健康づくりの拠点として、地域住民が参加、活動、交流し、心身機能の維持・向上が実現できる高齢者の居場所づくりを推進するとともに、高齢者のライフスタイルに対応した生活支援サービス等を充実させます。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都留市いーばしょづくり事業の充実 ・介護予防事業の推進 ・地域包括ケアの推進 ・高齢者福祉サービスの充実 等

施策2	ライフステージに応じた健康づくり
基本計画	福祉・子育て・健康分野__政策3__施策1
取組内容	<p>健康診査等における疾病の早期発見、早期治療はもちろんのこと、疾病予防のための健康教室や保健指導等のほか、それぞれのライフステージに合わせた各種保健サービスや体力づくり事業を充実させ、健康づくりを推進します。また、心の健康づくり対策についても関係機関などと連携強化を図っていきます。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康についての相談事業 ・各種健康診査等の実施 ・健康づくり教室等の開催 等

施策3	地域医療体制の充実
基本計画	福祉・子育て・健康分野__政策3__施策2
取組内容	<p>夜間や休日・祝日の診療体制の充実を図り、いつでも身近な場所で適切な医療サービスが受けられ、医療機関と連携して在宅医療の充実が図れるよう、体制整備に努めます。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療情報の積極的な提供 ・救急医療体制の整備と充実 ・市内医療介護機関等における看護師の確保 等
施策4	自ら行う安全・安心のコミュニティづくり
基本計画	安全・安心、コミュニティ分野__政策1__施策1
取組内容	<p>安全・安心なまちの実現に向け、市民、地域団体、事業所、行政などが協働して、取り組むセーフコミュニティ活動を更に推進し、地域の誰もがいつまでも健康で幸せに暮らせるまちを実現します。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セーフコミュニティ対策委員会の運営 ・各地域活動団体との連携 ・取組の市民への周知 等
施策5	生涯活躍のまち・つるによる全世代・全員活躍型コミュニティの実現
基本計画	安全・安心、コミュニティ分野__政策2__施策1
取組内容	<p>全世代が生涯にわたって活躍するため、田原地内の約10,000㎡を活用する「複合型居住プロジェクト」の実現を民間企業・市内大学と連携する中で進めるとともに、生きがい・やりがいを創出するためのソフトプログラムを充実させ、誰もが「居場所」と「役割」を持つコミュニティを推進します。</p> <hr/> <p>◆主要な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複合型居住プロジェクト事業の推進 ・各種ソフト事業の実施 ・地域おこし協力隊による地域資源の活用 等

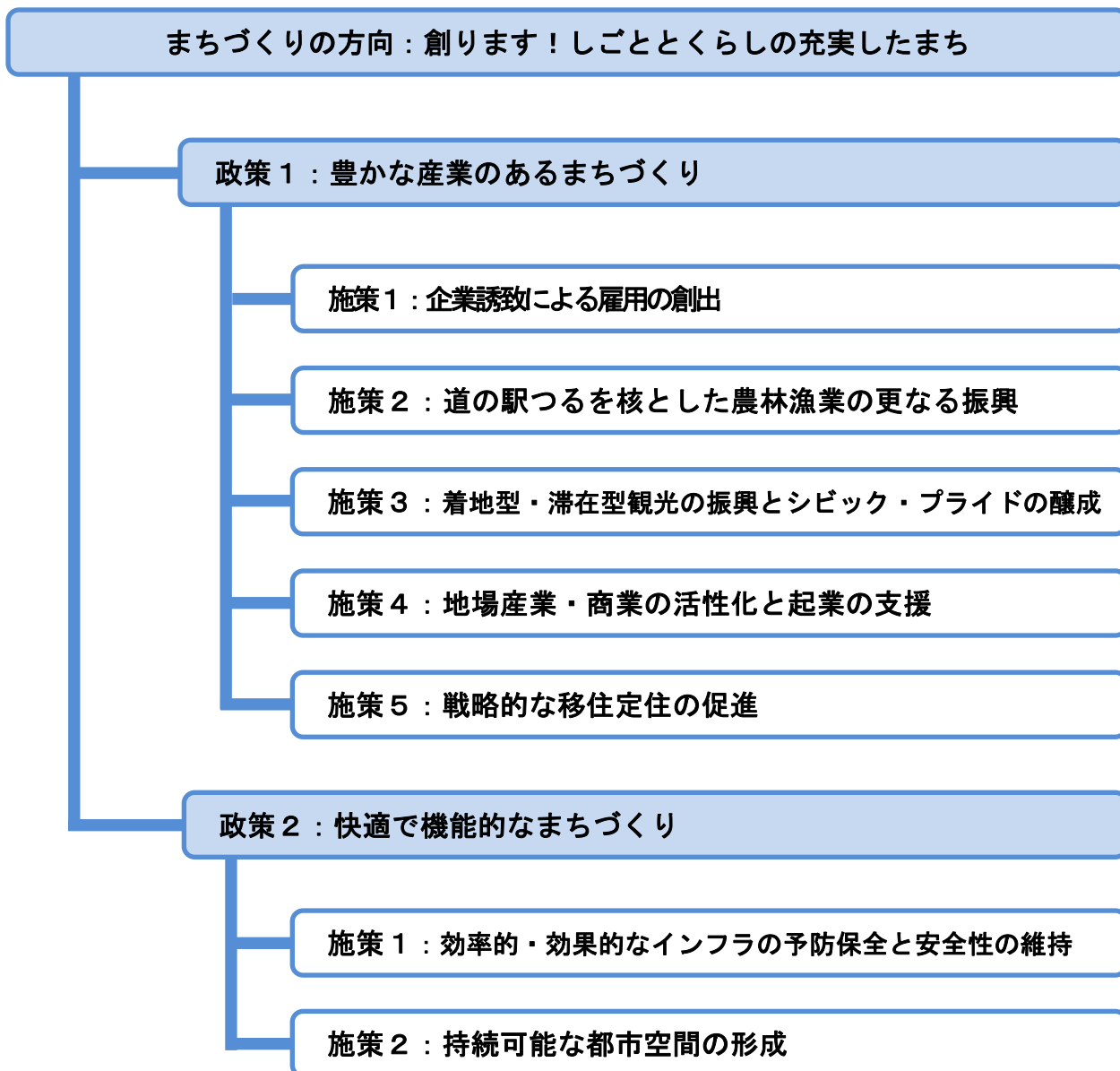
分野別計画

Ⅰ. 産業・基盤分野「創ります！しごととくらしの充実したまち」

産業は、このまちに暮らすすべての人々の生活を支えるものであり、まちの賑わいを生み出す重要な役割を担っています。このため、新たな産業や雇用を創出するため、積極的な企業誘致に取り組み、併せて地場産業の振興を図り、活気あふれるまちを目指します。

また、自然や歴史的・文化的資源など、地域の特色を磨き上げ、このまちの魅力として内外に発信し、観光産業の振興に繋がります。さらに、暮らしと産業の基盤であるインフラについても計画的・効果的に整備し、都市機能を充実させます。

体系図



政策 1 豊かな産業のあるまちづくり

現状と課題

前期・中期基本計画の7年間において、生涯活躍のまち・つる事業の単独型居住プロジェクトの実現や「道の駅つる」のオープンなどにより市内に新しい産業が生まれました。しかしながら、本市の基幹産業である製造業をはじめとした第2次産業は、令和2年国勢調査によると、平成27年と比較し、就業者数、構成比とも減少が見られ、こうした基幹産業の衰退は、人口減少の一要因となり、また、その影響による経済規模の縮小が起き、そして更なる人口減が引き起こされるという、負のスパイラルに陥ることに繋がりがねません。

市民意識調査において、最も重要な取組として「産業分野」が多く、とりわけ「企業誘致」を具体的に挙げる市民が多い結果となりました。

今後、少子高齢化の進行に伴い、本市の産業構造も大きく変化することが想定されますが、人口減少対策としても、地域内に様々な産業の創出や就業の受け皿を作ることが求められており、現状を打破し、大きく発展させていくかが大きな課題となっています。

目指す姿

- 新たな産業の創出により、経済の活性化や就業の受け皿ができ、人が集ってくる。
- 都留市の魅力を楽しみに訪れる人たちによって、まちは賑わいを見せている。

施策の方向

施策 1 企業誘致による雇用の創出



地域経済の循環促進と持続化のため、各種関連法令や関連計画との整合性を図るなかで、地域の実情に合わせた条件緩和策を十分検討しながら、企業立地支援と企業誘致を実現していきます。

- ◆ 主要な取組
 - ・ 企業誘致に向けた各種優遇制度の創設
 - ・ 企業誘致に係る基盤整備の実施
 - ・ 企業誘致に向けた市のプロモーションの実施 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	—	23.4	—
企業誘致件数	年度末実績	↑	件	0	4	8
都留市企業立地支援 条例適用件数	年度末実績	↑	件	1	6	10
企業誘致による 新規雇用者数	年度末実績	↑	人	0	50	550

施策2

道の駅つるを核とした農林漁業の更なる振興



森林や農業生産基盤の整備等と併せて、高収益作物（果樹等）の栽培等、農林漁業を中心とした事業展開支援などを行い、付加価値の高い農林産物の産出と、市民所得の向上を図り、第一次産業を中心とした特色あふれる産業の振興を行います。

◆主要な取組

- ・ 地産地消、6次産業化の支援
- ・ 農産品のブランド化支援
- ・ 県営中山間地域総合整備事業への協力と推進
- ・ 森林環境譲与税を活用した林業の推進及び森林体験の充実等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	17.9	22.5	—
道の駅つる生産者組合 登録総件数	年度末登録件数	↑	人	185	200	220
道の駅つる売上高 (税込)	年度末実績	↑	億円	2.2	2.4	2.6

施策3

着地型・滞在型観光の振興とシビック・プライドの醸成



湧水をはじめとした豊かな自然資源、由緒ある歴史文化、また、道の駅つるなどの観光施設と、民間レベルで実施される観光に関連する取組を連携させ、本市独自の着地型・滞在型観光の創出と振興を強化します。

また、取組内容についての情報を市内外へ積極的に広く発信することで、集客力の向上を図るとともに、市民のシビック・プライドを醸成し、誇れるまちにします。

◆主要な取組

- ・「つる観光」の確立
- ・地域連携による広域的な観光事業への取組
- ・地域観光資源の積極的な活用
- ・観光情報発信の強化 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	15.3	19.8	—
観光客(観光関連施設)入込数	年度末実績	↑	人	111万	127万	140万
観光協会の参加事業者数	年度末実績(累計)	↑	件	112	130	150

施策4

地場産業・商業の活性化と起業の支援



地域経済の活力を強化するため、商工会との連携や、ヒト・モノ・カネを呼び込むイベントの企画・開催などを通じて、地場産業や地元商店街の地力向上と活性化を支援します。

また、新たに起業を考える方の支援も併せて実施し、賑わいと活力あるまちにしていきます。

- ◆主要な取組
 - ・ 商工業振興のための各種補助・融資事業
 - ・ 産業活性化に向けた各種イベントの実施
 - ・ 国、金融機関と連携した起業支援策の実施 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	11.9	16.3	—
新規創業者認定数	年度末実績	↑	件	9	11	14

施策5 戦略的な移住定住の促進



地方での生活を望む様々な世代に対し、年齢層に合わせた効果的な情報を積極的に発信するとともに、空き家などを活用し、受け入れ体制を整備・強化し、移住促進を図ります。

また、定住するために必要な支援策を充実させ、住み続けることに価値のあるまちにしていきます。

- ◆主要な取組
 - ・ 都内移住相談センターの活用
 - ・ 定住のための各種支援事業実施 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	13.6	18.0	—
移住イベント等を通じて獲得した移住者数	年度末実績	↑	人	137	187	237

政策2 快適で機能的なまちづくり

現状と課題

公共施設や道路、上下水道などの都市基盤インフラにおいては、年数の経過とともにその更新あるいは維持・管理にかかる費用の増大が大きな課題となっています。

公共施設や都市基盤インフラは、産業を支えるとともに、生活の基盤ともなる重要な役割を担っているため、ライフサイクルコストの低減を目的とした予防保全型管理を推進するとともに、再編や防災など、新たな観点からその機能面も含めて今後の維持・活用手法を検討していく必要があります。

また、平地の少ない本市としては、これら都市基盤インフラと、土地利用の関係も考慮しながら、効率的で機能的なまちを目指す必要があります。

目指す姿

■機能的で利便性の高いまちとなっている。

施策の方向

施策1 効率的・効果的なインフラの予防保全と安全性の維持



生活に欠かせない道路及び上下水道の整備、改修、維持管理を通じ、産業と暮らしを支える都市基盤を整備するとともに、既存の公共施設等に関しては、公共施設等総合管理計画に基づき、ストック活用や統廃合などの方向性を勘案し、最適で効率的な活用を図ります。

また、今後訪れることが予想される大規模災害等に備え、予防の観点を重視した機能を整備していきます。

- ◆主要な取組
 - ・計画的な道路の維持・改修等の推進
 - ・都市基盤施設の計画的な維持・補修等の推進
 - ・長寿命化計画の推進
 - ・公共施設等総合管理計画の推進 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	15.6	20.3	—
市道及び橋梁の健全性	道路管理者の管理者 責任となった重大死傷 事故の発生件数	↓	件	0	0	0

耐用年数を越えた配水管 (石綿管など)	年度末実績	↓	m	92,018	90,698	89,379
------------------------	-------	---	---	--------	--------	--------

施策2 持続可能な都市空間の形成



市民の憩いの場である公園などの都市基盤を整備するとともに、快適な生活環境を実現するため、自然と都市機能のバランスのとれた良好なまちを計画的にデザイン・形成します。

また、都留市都市計画マスタープランに示す都市の将来像の実現に向け、市民・事業者等まちの担い手の連携強化、仕組みづくりを支援します。

- ◆主要な取組
 - ・都市計画マスタープランに沿ったまちづくりの推進
 - ・公園の整備 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	8.3	12.5	—
市民1人当たり都市公園 面積	年度末実績	↑	m ²	7.3	7.5	7.9

Ⅱ 福祉・子育て・健康分野「育みます！優しさと元気のまち」

私たちのまちに生活するすべての人がいきいきと暮らすことのできるまちを目指し、高齢者をはじめとする社会的に不利な状況（立場）にある方々への支援策を充実させるとともに、次代を担う子どもたちを生み育てる環境を整備します。

また、市民一人ひとりが健康寿命を延ばし、可能な限り住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けることができるまちにします。

体系図

まちづくりの方向：育みます！優しさと元気のまち

政策1：地域の中で子どもが健やかに育つまちづくり

施策1：地域における子育て支援の推進

施策2：保育サービスの充実

施策3：子ども・保護者に対する健康の確保・増進

政策2：一人ひとりがやりがいと生きがいの持てるまちづくり

施策1：支え合う地域福祉の推進

施策2：健康寿命の延伸と高齢者福祉の充実

施策3：障がい者の自立と社会参加の支援

政策3：はつらつとして暮らせるまちづくり

施策1：ライフステージに応じた健康づくり

施策2：地域医療体制の充実

政策 1 地域の中で子どもが健やかに育つまちづくり

現状と課題

少子化の進行により、本市の出生数も年々減少しており、令和3年の本市の合計特殊出生率は、1.08と、全国（1.37）、山梨県（1.31）を大きく下回りました。

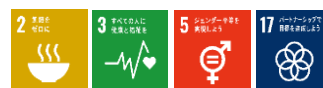
また、出生率の低下に加え、子育てに対し不安を抱える保護者や、コミュニティからの親子の孤立などが課題となっています。このため、「地域で子どもを育てる」環境を整え、様々な世代の方々が積極的に子育てに関わることで、若い世代が、子どもを生み育てることに喜びを感じられる地域社会を築くことが求められています。

さらに、移住先として、子どもを安心して、生み育てられる環境の充実した地域も望まれていることから、保護者への子育てに関する各種情報を効果的に発信することも課題です。

目指す姿

■子どもの笑顔が地域にあふれている。

施策の方向



施策 1 地域における子育て支援の推進

子どもたちの健やかな成長と、それぞれの子育て世帯の生活が充実したものにできるよう、人と人がつながり、社会全体で子どもを育てる環境を整えとともに、多種多様な子育て支援サービスを展開します。

- ◆主要な取組
 - ・ マタニティ支援
 - ・ 子育てサークルやネットワーク構築のための支援
 - ・ 子育てにかかる支援手当 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	29.0	33.9	—
合計特殊出生率	人口動態統計、住民 基本台帳人 (10/1) より算出	↑		1.08	1.40	1.51

ファミリー・サポートセンター 利用者数	年度末実績	↑	人	200	230	240
マタニティタクシー助成件数	年度末実績	↑	件	3	10	10

施策2 保育サービスの充実



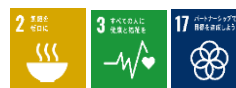
本市の保育環境は、入所を希望する園児のすべてを受け入れており、「待機児童ゼロ」の状態を維持しています。また、他市町村に比べ保育料を低く設定しており、保育を希望する子育て世帯の経済的負担を軽減しています。今後、少子化対策、人口増加策としてもこの方針を継続していくとともに、さらなる保育サービス環境の充実に取り組みます。

- ◆ 主要な取組
 - ・ 待機児童ゼロの継続
 - ・ 保育料負担の軽減
 - ・ 各種保育サービスの充実
 - ・ 放課後児童クラブ（学童保育）の充実 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	27.1	32.0	—
待機児童数	年度末実績	→	人	0	0	0
放課後児童クラブ (学童保育) 実利用率	登録児童数における 平均利用人数の割合	→	%	95	95	95

施策3 子ども・保護者に対する健康の確保・増進



母性健康管理を充実させるとともに、子どもや保護者に対する子育て支援情報の提供や各種体験・相談事業等を行うことにより、思春期から妊娠、そして出産、子育てまで、切れ目のない支援体制を構築します。

また、子どもが心身ともに健やかに成長することを支援するとともに、子育て世帯が安心して産み、育てられるよう、財政的支援を実施し、経済的負担を軽減していきます。

- ◆ 主要な取組
 - ・ 予防接種等や健診等の健康管理支援
 - ・ 総合相談窓口による一体的な支援
 - ・ 不妊、不育症治療への支援
 - ・ 産後のケア
 - ・ 給食費の無償化 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	24.9	29.7	—
妊産婦乳幼児健診タクシー助成件数	年度末実績	↑	件	0	10	10
乳幼児健診の受診率	受診対象者における受診者の割合	↑	%	95.9	97.0	98.0

政策2 一人ひとりがやりがいと生きがいの持てるまちづくり

現状と課題

生活様式の多様化により、暮らし方や家族のあり方が従前とは変化しつつあり、各個人のライフスタイルが尊重される時代となっています。その一方で、まちの持続のためには、地域の中の住民同士による互助・互恵関係を強化していくことが必要不可欠であり、共に支え合う地域福祉の考え方の重要性が増しています。

また、高齢化の進行により増加しつつあるひとり暮らしの高齢者や高齢者のみで構成される世帯、認知症高齢者、また、心や身体に障がいのある方たちを含めた地域の方々が、安心して暮らせる生活環境を整えるとともに、それぞれが生きがいを持ち、活力ある生活が送れるようなまちづくりを行うことが重要です。

目指す姿

■地域に暮らすすべての人が、いきいきと人生を謳歌している。

施策の方向

施策1 支え合う地域福祉の推進



高齢者や障がいのある方々をはじめとした社会的に不利な状況（立場）にある方々を含め、地域に暮らすすべての方が、できる限り地域の中で自立した生活を送ることのできるよう支え合う「地域福祉」を推進します。

- ◆主要な取組
- ・ コミュニティ強化への支援
 - ・ 社会的弱者への各種支援
 - ・ 民生委員活動の支援 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	14.8	19.3	—
都留市ボランティア連絡会に登録している方の割合	登録人数/住民基本台帳人口（年度末）	↑	%	16.5	17.0	17.5

施策2 健康寿命の延伸と高齢者福祉の充実



高齢者の閉じこもりを防ぐことを目的に、地域における健康づくりの拠点として、地域住民が参加、活動、交流し、心身機能の維持・向上が実現できる高齢者の居場所づくりを推進するとともに、高齢者のライフスタイルに対応した生活支援サービス等を充実させます。

- ◆ 主要な取組
 - ・ 都留市いーばしょづくり事業の充実
 - ・ 介護予防事業の推進
 - ・ 地域包括ケアの推進
 - ・ 高齢者福祉サービスの充実 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	22.0	26.7	—
65歳以上の市民の介護認定率	年度末実績	→	%	16.4	16.4	16.4
健康ポイント事業参加者の基本チェックリスト該当数	基本チェックリストの該当数が減った（健康状態が良くなった）人数・該当数が変わらない（健康状態を維持している）人数/事業参加人数	↑	%	—	70	75
基本チェックリストのフレイル項目に該当する数	目標年のいーばしょ参加者の基本チェックリストのフレイル項目該当数-R4年いーばしょ参加者の基本チェックリスト同項目の該当数	↓	点	—	0	0

施策3 障がい者の自立と社会参加の支援



障がいを持つ方への自立支援や生活支援などを行うとともに、相談窓口の整備を進め、障がいを持つ方が自らの意思で社会参加し、自立して活躍できるまちづくりを推進します。

- ◆ 主要な取組
 - ・ 障がい者福祉サービスの充実
 - ・ 社会参加への支援 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	15.7	20.2	—
移動支援事業年間のべ利用時間	年度末実績	↑	時間	29	40	50
地域活動支援センター利用者数	年度末実績	↑	人	25	27	29

政策3 はつらつとして暮らせるまちづくり

現状と課題

本市に住むすべての方がいつまでも健康で暮らせるよう、若い世代の頃から健康管理意識を醸成していくことや、健康寿命の延伸に向けた取組を継続的に行っていくことが重要です。また、市民意識調査において、「地域医療体制の充実」を望む声が多いことから、生涯にわたり、安心して暮らせるよう、医療体制を充実させていく必要があります。

目指す姿

■すべての市民が健康づくりに取り組み、はつらつと暮らしている。

施策の方向

施策1 ライフステージに応じた健康づくり



健康診査等における疾病の早期発見、早期治療はもちろんのこと、疾病予防のための健康教室や保健指導等のほか、それぞれのライフステージに合わせた各種保健サービスや体力づくり事業を充実させ、健康づくりを推進します。

また、心の健康づくり対策についても関係機関などと連携強化を図っていきます。

- ◆主要な取組
 - ・健康についての相談事業
 - ・各種健康診査等の実施
 - ・健康づくり教室等の開催 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	16.4	20.9	—
メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の割合	特定健診受診者における割合	↓	%	26.2	20.0	17.0
各種がん検診平均受診率	各種がん検診の平均受診率	↑	%	28.8	44.1	48.0
健康づくりを始めた人数	健康ジム会員登録者数	↑	人	5,520	6,520	6,820



施策2 | **地域医療体制の充実**

夜間や休日・祝日の診療体制の充実を図り、いつでも身近な場所で適切な医療サービスが受けられ、医療機関と連携して在宅医療の充実が図れるよう、体制整備に努めます。

- ◆ 主要な取組
 - ・ 医療情報の積極的な提供
 - ・ 救急医療体制の整備と充実
 - ・ 市内医療介護機関等における看護師の確保 等

成果指標

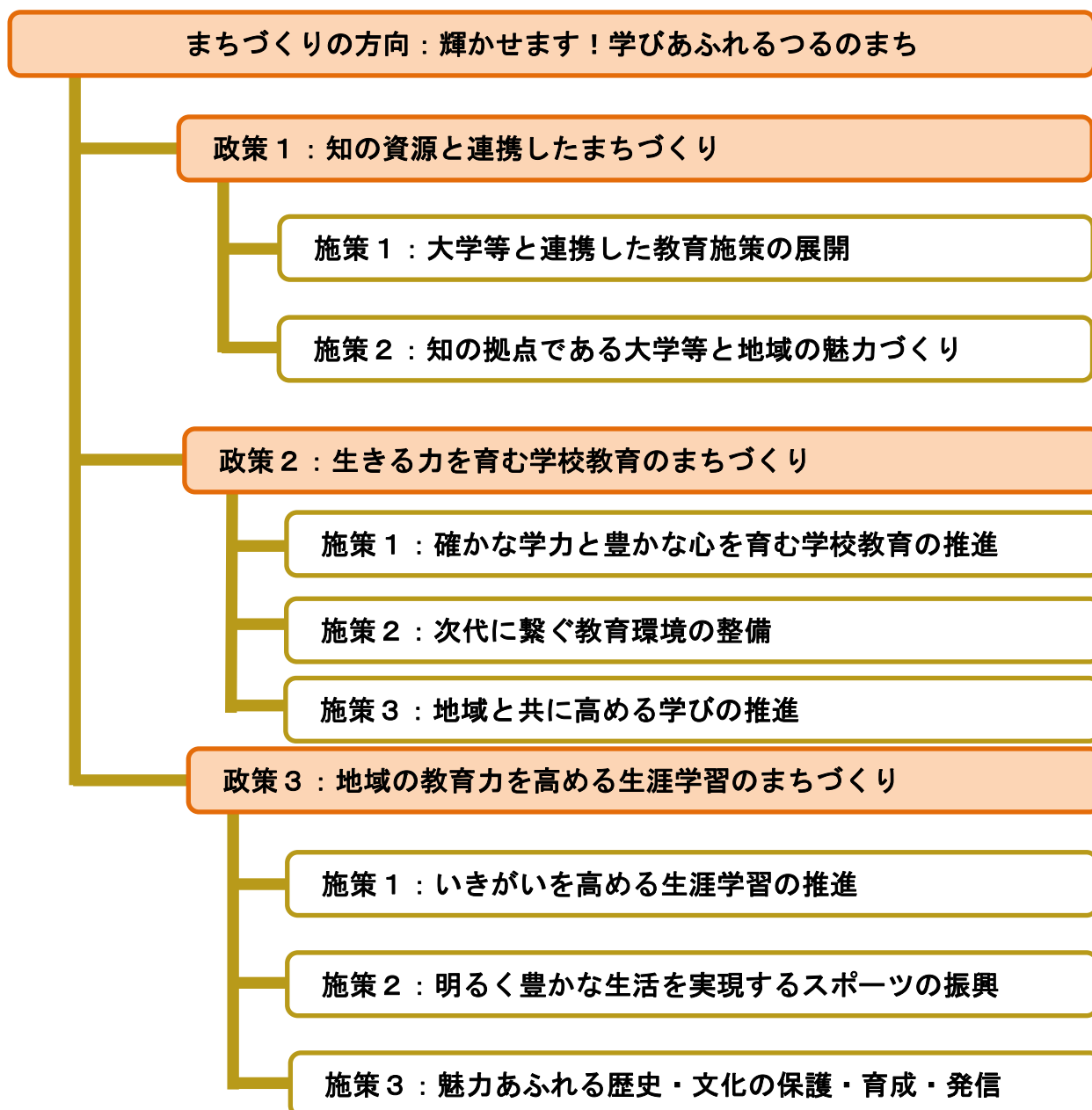
指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	17.3	21.8	—
地域包括ケア病状在宅復帰率	退院先が「自宅等」の患者数/地域包括ケア病床から退院・転棟した患者数	→	%	—	80	80

Ⅲ. 教育分野「輝かせます！学びあふれるつるのまち」

私たちのまちの最大の特長である大学との密接な連携や、城下町という誇り高い歴史文化を活用し、あらゆる世代の人が生涯にわたって学び、学んだ成果を活かすことによって、誰もが地域の教育力向上に貢献できるまちにします。

また、未来を担う子どもたちが、心身ともに健やかに、そして人間性豊かに育ち、「生きる力」を身に付けられるよう、学校教育を充実させます。

体系図



政策 1 知の資源と連携したまちづくり

現状と課題

人口3万人程度の地方都市において、都留文科大学、健康科学大学、山梨県立産業技術短期大学校（以下「大学等」という。）のように、多くの高等教育機関が立地しているまちは全国でも例を見ません。また、大学等は、地域との交流においても非常に市民と緊密であり、様々な取組が官学民の連携で行われています。また、生涯活躍のまち・つる事業に関連した地域貢献事業や連携事業を実践するなど、これら大学等の果たす役割への期待はますます大きくなっています。

今後、こうした知の資源との積極的な連携により、地域の教育力をさらに向上させる取組が求められています。

目指す姿

■多くの市民と学生がまちに集い、活気にあふれている。

施策の方向

施策 1 大学等と連携した教育施策の展開



様々な知見を有する大学等と連携し、学校教育を含めた、様々な学習場面に応じた質の高い教育プログラムの提供体制を整備し、教育連携施策を展開することによって、「教育首都つる」の実現を図ります。

- ◆主要な取組
 - ・市民大学「シリウスカレッジ」の充実
 - ・「探究型学習」等特色あるプログラムの展開 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	27.1	32.0	—
シリウスカレッジ修了者数	各年度末の修了者（開講講座の2分の1以上に出席した人数の累計）	↑	人	—	81	108
地域に関心を持つ子どもの割合	年度末実績（関心を持った子どもの数/探究型学習塾参加者）	↑	%	—	10.0	50.0

施策2 知の拠点である大学等と地域の魅力づくり



本市に立地する大学等の魅力を向上させるための支援を積極的に行うとともに、大学等と地域との連携を促進し、双方の保有する地域資源、知的資源及び人的資源等を最大限に活用する中で、本市と大学等の両者の発展と、地域の振興を図ります。

- ◆主要な取組
- ・ 大学設置者としての運営支援
 - ・ キャンパス整備への支援
 - ・ 大学等と地域共同開催事業の推進
 - ・ 「大学コンソーシアムつる」との連携による地域交流の推進等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	20.5	25.2	—
学生と地域の連携人数	年度末実績（学生・市民の合計）	↑	人	50	70	80

政策2 生きる力を育む学校教育のまちづくり

現状と課題

社会変化の激しさに伴い、子どもたちを取り巻く環境も大きく変化しています。こうした中、これからの時代を担う子どもたちが、自ら学び、課題を発見し、そしてまた、主体的に判断し、様々な課題を的確に解決する能力の養成や、他人を思いやる心、感動する心などの豊かな人間性、そして、たくましく生きるための健康や体力など「生きる力」の育成が求められています。

また、学校だけでなく、家庭・地域も一体となって子どもたちの育成に関わっていく取組も必要です。

目指す姿

■子ども達が自ら進んでいろいろなことにチャレンジしている。

施策の方向

施策1 確かな学力と豊かな心を育む学校教育の推進



「生きる力」を育むための教育内容の充実を図るとともに、本市ならではの特色ある学校教育を実現します。

また、一人ひとりの教育ニーズや生活の状況に応じた学習環境を整備・充実させ、グローバル社会や複雑化する情報化社会へ対応できる能力を養います。

- ◆主要な取組
 - ・ 学習環境の整備、充実
 - ・ 学力向上に向けた施策の展開
 - ・ 特色ある学校教育の支援、充実 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	16.6	21.1	—
将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合	「もっている」、「どちらかといえばもっている」と回答した児童・生徒の割合	↑	%	75.4	76.3	77.1
国語の学習が好きな児童・生徒の割合	「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童・生徒の割合	↑	%	55.0	60.6	62.9

算数・数学の学習が好きな児童・生徒の割合	「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童・生徒の割合	↑	%	57.7	59.0	60.3
授業の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を週3回以上使用した児童生徒数	「ほぼ毎日」、「週3回以上」と回答した児童・生徒の割合	↑	%	44.5	80.0	100.0

施策 2 | 次代に繋ぐ教育環境の整備



子どもたちが、健やかに学習・生活できる環境を確保できるよう、安全で快適な学習環境を整備し、次代を担う子どもたちの育成に努めます。

- ◆ 主要な取組 ・ 小中学校施設の整備、充実 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	—	21.1	—
市内小中学校トイレ洋式化率	年度末実績 (累計)	↑	%	46.2	55.0	65.0



施策3 地域と共に高める学びの推進

次世代を担う子ども達が、主体的で心豊かに生きていくことができるよう、家庭、地域、学校が連携して、地域全体で子どもたちを育成していくことのできる環境の整備と取組を展開します。

- ◆主要な取組
- ・ インターナショナルセーフスクール（ISS）の推進
 - ・ 地域ぐるみで学校を見守る体制の構築
 - ・ 保護者や地域の人たちとの協働による活動 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	15.8	20.3	—
ISS 取組校におけるけがの 発生件数	取組校のけがの合計	↓	件	925	830	738
地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどにより 保護者や地域と協働による活動を実施した学校数	実施校数	↑	校	3	5	7

政策3 地域の教育力を高める生涯学習のまちづくり

現状と課題

近年、人々は物質的豊かさが満たされる一方で、精神的豊かさを求めています。本市においても、多くの市民が、市民活動や公民館活動などへ参加しており、その内容は多様化・高度化の傾向にあります。

また、高齢化が進む社会において、人々が生涯にわたっていきいきとした生活を送るために、生涯学習が担う役割はますますその重要性を増しています。

さらに、次世代を担う子ども達がより良い人間形成の基礎を培うためにも、生涯学習を通して地域全体の教育力を向上させることが非常に重要です。

学習・文化・スポーツなどの活動機会をさらに拡大していくことにより、子どもから高齢者までのすべての人が学ぶことのできるプログラムを充実させ、生涯に渡って学ぶことのできる環境の充実が求められています。

目指す姿

■多くの市民が相互に学び合い、学んだことを地域に還元している。

施策の方向

施策1 いきがい高める生涯学習の推進



市民の生涯学習ニーズを的確に把握し、子どもから高齢者までのあらゆる世代に対する学習機会を充実させるとともに、学ぶだけにとどまらず、学びによって得た知識や技能を地域・社会へ還元していく仕組みについても整備していきます。また、生涯学習施設等の活用なども含め、生涯学習を振興します。

- ◆主要な取組
 - ・生涯学習施設を活用した学ぶための機会、提供プログラムの充実
 - ・市民大学「シリウスカレッジ」の充実（再掲） 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	15.9	20.4	—
のびのび興譲館、シリウスカレッジ、はつらつ鶴寿大学 修了者数	年度末実績（修了者数累計）	↑	人	180	621	828
暮らしに役立つみんなの 広場実施回数	年度末実績	↑	回	10	16	20

施策2 明るく豊かな生活を実現するスポーツの振興



スポーツ活動を通じて、人・まちを元気にさせ、「まちの活性化」に繋げるため、競技スポーツから、多くの方が参加できる軽スポーツの振興まで、幅広い事業を行いながら健康づくりを支援し、明るく豊かで、心身ともに充実した暮らしのできる環境を整備します。

- ◆ 主要な取組 ・ スポーツ施設を活用したスポーツ機会の充実 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	16.2	20.7	—
スポーツ教室等参加者 充足率	参加者数/マラソン大会、健康教室、水泳教室、町別野球大会の募集定員	↑	%	82.2	95	95

施策3

魅力あふれる歴史・文化の保護・育成・発信



本市の由緒ある歴史文化を積極的に保護・活用し、大名行列やお茶壺道中などをはじめとする歴史的行事、文化財、寺社などの特色ある文化資源などを活用し、情報発信するとともに、歴史文化のまちを後世へ伝え、伝承する体制づくりを推進します。

- ◆主要な取組
- ・ 芸術文化事業の推進
 - ・ 本市の文化資源を活用した講座等の充実
 - ・ 博物館、資料館等の適正な管理と展示の充実 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	20.8	25.5	—
歴史文化施設入館者数	年度末実績 (ミュージアム都留、商家資料館、尾県郷土資料館の入館者数)	↑	人	6,300	7,600	8,200
市民学芸員として活動している人	活動している人数	↑	人	1	2	3

Ⅳ. 生活・環境分野「繋がります！人と自然がいつまでも輝くまち」

私たちが共存している地域環境資源は、今ここに生きる私たちだけのものではなく、将来の世代にわたって享受されるべきかけがえのないものです。このため、一人ひとりが環境負荷を軽減し、持続的な発展が可能となるようなまちを実現します。また、自然とまちの機能がバランスよく調和した、だれもが安全で快適に暮らせる魅力あるまちを目指し、環境や景観の保全に努めます。

体系図

まちづくりの方向：繋がります！人と自然がいつまでも輝くまち

政策1：いつまでも美しいまちづくり

施策1：環境保全意識の醸成

施策2：ごみの適正な処理と減量化

施策3：自然資源の保全・活用

政策2：快適で潤いのある生活を送れるまちづくり

施策1：快適な住環境の整備

施策2：愛着・誇りを持てる景観の整備と保全

施策3：ゼロカーボンシティの推進と再生可能エネルギーの普及

施策4：持続可能な公共交通の整備と利用

政策 1 いつまでも美しいまちづくり

現状と課題

本市は、東京都心から電車・自動車ですでに1時間30分という距離に位置するにもかかわらず、自然環境が豊かなまちです。しかしながら、ごみの不法投棄をはじめとした環境美化への課題は山積しています。特に、水資源豊かな地域であるにもかかわらず、河川のごみは非常に多く、下流域の水質の悪化などにもつながってしまいます。持続可能なまちを実現させるためにも、市民一丸となって環境を保全する意識の醸成が求められています。

目指す姿

■自然とふれあう機会が増加し、自然資源と一体化した生活が実現している。

施策の方向

施策 1 環境保全意識の醸成



市民との協働や学校教育など、あらゆる場面を通じて、環境保全意識を啓発する活動などを行うことにより、美しいまちをつくる市民意識の醸成に努めます。

- ◆主要な取組
- ・環境保全活動の推進
 - ・環境教育の充実 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	16.0	20.5	—
美化活動に参加した 市民の数	年度末実績	↑	人	1,423	1,765	2,000

施策 2 | **ごみの適正な処理と減量化**



持続可能なまちの実現のため、ごみの減量・再利用・再生利用への市民の関心を高めるための様々な取組をとおして、ごみの減量とリサイクルを推進します。また、事業者などに対する廃棄物の適正処理の徹底や、不法投棄防止のための取組を強化します。

- ◆主要な取組
- ・ ごみの適正処理意識の啓発
 - ・ リサイクルの推進 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	31.3	36.3	—
市民 1 人 1 日当たりの ごみの排出量	一般廃棄物処理事業 実態調査	↓	g	973	953	937



施策 3 | **自然資源の保全・活用**

湧水等の本市の特長ともいえる自然資源の持続的な保全と発展的な活用を図るため、市民や環境団体など、様々な主体と連携を図り、各種事業を展開します。また、表層水のみならず、地下水についても保全・活用を進めていきます。

- ◆主要な取組
- ・ 自然保護活動の推進
 - ・ 地下水保全の啓発・推進 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	24.6	29.4	—
除塵機による河川ごみの 回収量	年度末実績	↓	kg	5,088	4,782	4,579
環境教育・環境学習会 実施回数	年度末実績	↑	回	8	10	10

政策2 快適で潤いのある生活を送れるまちづくり

現状と課題

「生活・環境分野」は、多くの市民が身近に感じることから、市民意識調査においてもいずれも重要度は高く、市民の方々は快適な住みよいまちになることを望んでいます。これに応じ、生活に欠かすことのできない上下水道の効率的・効果的な維持・整備や、顕在化している空き家対策、景観の整備と保全、また、地域公共交通対策などを講じる中で、今以上に利便性の高い、潤いのある生活環境を創出していくことが求められています。

目指す姿

■地域の中ですべての人が輝き、憩い、交流している。

施策の方向

施策1 快適な住環境の整備



生活に欠かすことのできない上下水道の整備・普及や、下水道の代替である合併処理浄化槽の整備支援など、市民の生活環境と衛生度の向上に努めます。また、空き家対策にも注力し、快適な住環境を実現します。

- ◆主要な取組
- ・ 上水道の維持・更新
 - ・ 下水道等の生活排水処理機能の充実
 - ・ 空き家対策 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	15.3	19.8	—
管理不全空家等の解決割合	解決件数/苦情件数 (H27からの累計値)	↑	%	81.5	85.0	85.0
合併処理浄化槽処理人口普及率	合併浄化槽処理人口 / (年度末行政区内人口 - 下水道人口)	↑	%	28.6	32.3	35.0
下水道接続率	下水道接続人口 / 供用開始済区域人口	↑	%	60.0	66.5	68.2



施策2 愛着・誇りを持てる景観の整備と保全

豊かな自然環境と、城下町という由緒ある歴史文化が調和した景観を創造するための市民意識を醸成し、共有することで、住むことに誇りの持てる住環境を創出します。

また、こうした景観を保全するため、景観計画に基づき、各種施策を実施し、質の高い生活環境の実現に繋げていきます。

- ◆ 主要な取組 ・ 都留市景観計画の推進 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	15.5	20.0	—
景観まちづくり活動への参加者数	年度末実績	↑	人	10	20	30



施策3 ゼロカーボンシティの推進と再生可能エネルギーの普及

地球温暖化、気候変動対策として、「2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする」ゼロカーボンシティの実現のため、太陽光発電や小水力発電などの再生可能エネルギーを普及させるとともに、再生可能エネルギーや省エネルギーに対する意識を啓発し、持続可能な循環型地域づくりを推進します。

- ◆ 主要な取組
 - ・ 小水力発電所の運営と活用
 - ・ 再生可能エネルギー、省エネルギーの啓発
 - ・ 自立型再生可能エネルギー機器導入支援
 - ・ 再生可能エネルギーの適正導入 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	13.1	17.5	—
温室効果ガス排出量	年度末実績（推計）	↓	t - CO ₂	186,500	195,242	171,432
庁舎使用電力への小水力 電力の充当率	年度末実績	↑	%	28.6	50.0	50.0
住宅用太陽光発電設備 の認定出力	認定発電量（累計）	↑	k w	2967.3	3145.3	3264.0



施策 4 持続可能な公共交通の整備と利用

市民・事業者・行政の協働により、地域に適した持続可能な公共交通システムを導入するとともに、新たな仕組みや仕掛けを検討し、選ばれ、利用される公共交通を整備します。

- ◆主要な取組
- ・ 地域の実情に即した公共交通体系の構築
 - ・ 公共交通利用率向上の取組
 - ・ 地域主体の取組に対する支援 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	11.5	15.8	—
公共交通に対する満足度	路線バス、乗合タクシーの「満足」、「やや満足」の平均割合 (%)	↑	%	4.3	6.0	8.0

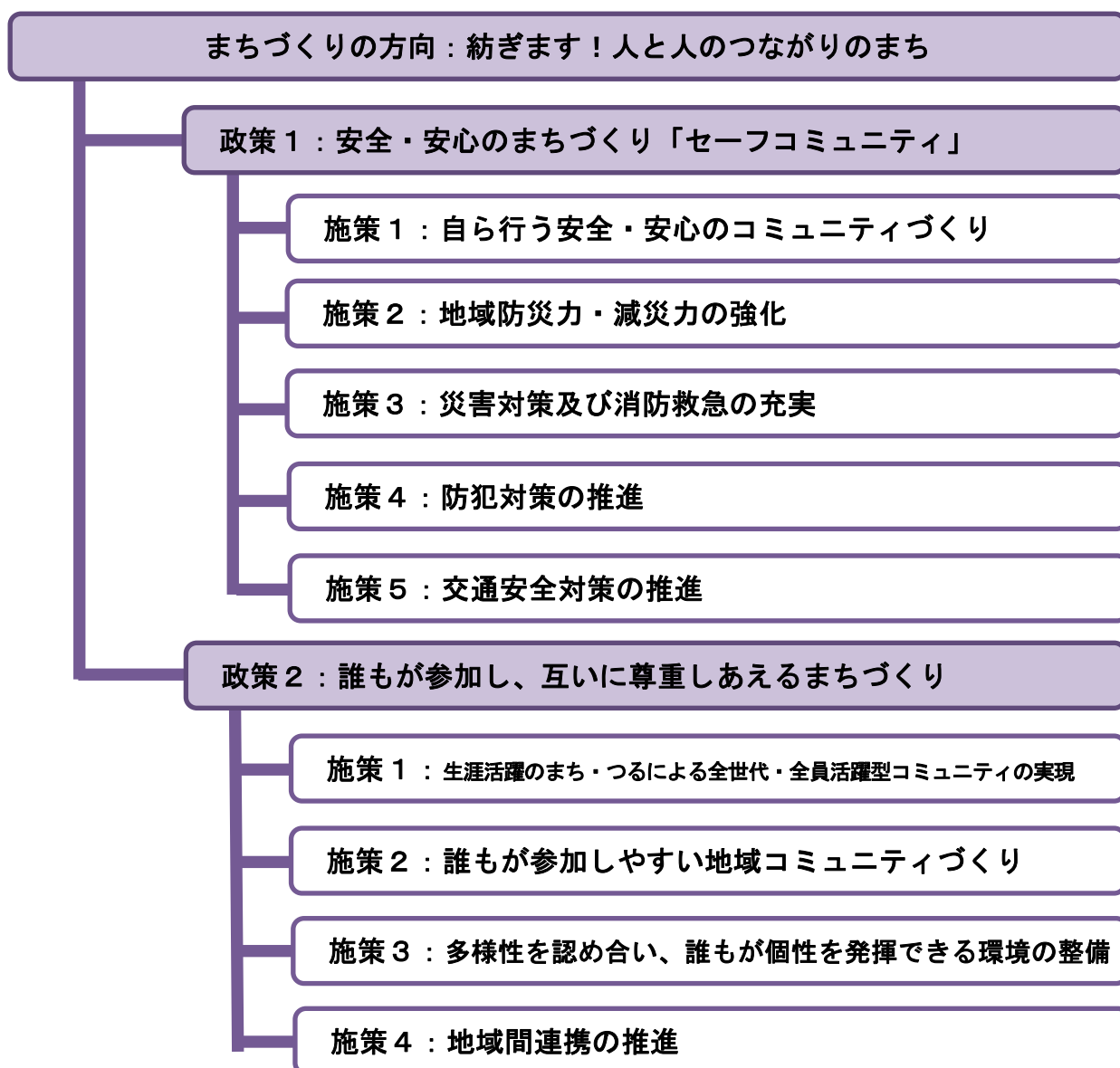
》 V. 安全・安心、コミュニティ分野「紡ぎます！人と人のつながりのまち」

市民が安心して暮らせるために、防災や防犯に強い体制を整備するとともに、情報の共有化を通じて、一人ひとりの防災・減災意識や防犯意識を向上させます。

また、あらゆる世代が居場所と役割を持ち、活躍できるコミュニティを目指して、市民活動やネットワークづくり、活動の場の提供など、参加しやすい環境づくりを支援し、地域力を向上させます。

V 安全・安心、コミュニティ分野

体系図



政策 1 安全・安心のまちづくり 「セーフコミュニティ」

現状と課題

東日本大震災以降、日本各地で震度4を超える規模の地震発生回数は増えており、また、令和3年7月に静岡県熱海市で発生した土石流等、毎年、大雨による災害も発生している状況です。日常の暮らしにおいても、特殊詐欺や悪質商法によるトラブルの急増など、市民に身近な、様々な問題が発生しています。

このような市民生活を取り巻く状況に対し、安全で安心して暮らせる地域社会の実現は大きなコミュニティ全体の課題となっており、公助の備えを充実するとともに、自助・共助の力を地域ごと一体となって向上させていく取組が重要です。

目指す姿

■市民一人ひとりの防災・防犯意識が高く、地域の連携によって安心して暮らしている。

施策の方向

施策 1 自ら行う安全・安心のコミュニティづくり



安全・安心なまちの実現に向け、市民、地域団体、事業所、行政などが協働して、取り組むセーフコミュニティ活動を更に推進し、地域の誰もがいつまでも健康で幸せに暮らせるまちを実現します。

- ◆主要な取組
 - ・セーフコミュニティ対策委員会の運営
 - ・各地域活動団体との連携
 - ・取組の市民への周知 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	16.5	21.0	—
セーフコミュニティの認知度	「知っている」「少し知っている」の合計	↑	%	26.2	40.0	50.0

施策2 地域防災力・減災力の強化



地域の防災力や減災力を高めるため、防災知識の向上を図るとともに、いざというときの「共助」が機能するよう、各地域の防災組織を支援し、地域間の連携などを進め、地域ごとの防災機能を強化します。

- ◆主要な取組
 - ・ 防災資機材の充実
 - ・ 防災士資格取得の支援
 - ・ 消防団支援 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	16.7	21.2	—
地区防災計画を策定している地区(自主防災会)の数	年度末実績(累計)	↑	地区	5	10	20
防災士の資格取得者数	年度末実績(累計)	↑	人	82	100	120
消防団員の充足率	消防団員数/消防団員の定員	→	%	100	100	100

施策3 災害対策及び消防救急の充実



想定される災害はもちろん、近年増加傾向にある都市型複合災害などに備えた自然災害防止事業の推進や、「公助」としての役割を果たすための体制を整備するとともに、いざという時の消防救急体制を充実させます。

- ◆主要な取組
 - ・ 防災設備の充実
 - ・ 救急救命士の養成
 - ・ 防災体制の強化
 - ・ 救急体制の充実 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	18.4	23.0	—
認定救急救命士の 資格取得人数	年度末実績（累計）	↑	人	12	16	19

施策 4 防犯対策の推進



犯罪や事故のない、誰もが安心して暮らせるまちを実現するため、防犯広報活動を積極的に展開し、防犯意識の醸成に努めるとともに、地域住民や各種団体、事業者、警察その他関係機関との連携により、地域の安全対策を推進します。

- ◆主要な取組
- ・ 防犯意識の醸成
 - ・ 防犯拠点の運営
 - ・ 消費者安全対策の推進 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	15.7	20.2	—
刑法犯認知件数	年末実績	↓	件	66	50	30
電話詐欺被害件数	年末実績	↓	件	1	0	0



施策5 | **交通安全対策の推進**

児童や生徒の通学路安全対策や、高齢者や障がい者の交通の安全を確保するため、市民、事業所、行政などが協力し、交通安全対策を進めます。

◆主要な取組 ・交通安全対策の推進 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	22.4	27.1	—
市内交通事故発生件数	年末実績	↓	件	57	35	30
都留市で生活する中で、不安に感じていることのうち交通事故に関する割合	セーフコミュニティに関する市民意識調査	↓	%	14.1	10.0	6.0

政策2 誰もが参加し、互いに尊重しあえるまちづくり

現状と課題

少子高齢化の進行や人口減少を起因とする地域経済の冷え込みなどにより、行政のみによる施策展開だけでは対応できない地域課題が増加しています。

本市における地域課題の解決に向けては、市民と行政が互いに補い合い、連携・協力しながら地域課題やまちづくりに取り組む「協働のまちづくり」の取組が一定の成果を上げてきました。人口が減少していく今後においては、あらゆる世代が居場所と役割を持ち活躍できるコミュニティづくりが重要であり、より多くの市民がそれぞれの個性を活かしながら、まちづくりにかかわられるよう、人材の発掘、財政支援といった、推進体制の確立が必要となります。

また、市域だけでなく、市外地域との連携も深め、様々な分野における互惠関係を築くことが今後の地域発展には欠かせない視点となっています。

目指す姿

- 全ての市民が居場所と役割を持ち、いきいきと暮らしている。

施策の方向



施策1 生涯活躍のまち・つるによる全世代・全員活躍型コミュニティの実現

全世代が生涯にわたって活躍するため、田原地内の約 10,000 m²を活用する「複合型居住プロジェクト」の実現を民間企業・市内大学と連携する中で進めるとともに、生きがい・やりがいを創出するためのソフトプログラムを充実させ、誰もが「居場所」と「役割」を持つコミュニティを推進します。

- ◆ 主要な取組
 - ・ 複合型居住プロジェクト事業の推進
 - ・ 各種ソフト事業の実施
 - ・ 地域おこし協力隊による地域資源の活用 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	—	23.4	—
生涯活躍のまちの取組を通じて誘致した企業数	年度末実績 (累計)	↑	社	6	8	10



施策2 | **誰もが参加しやすい地域コミュニティづくり**

地域の基礎的共同体である「自治会」組織への支援や、市民や事業者、市民活動団体、教育機関などや行政が互いに補い合い、連携・協力しながら、課題解決やまちづくりに取り組む「協働のまちづくり」の推進などにより、地域コミュニティを確立します。

また、コミュニティ活動を活性化しようとする組織や活動を希望する市民を支援し、誰もが参加しやすいコミュニティづくりを推進します。

- ◆主要な取組
 - ・自治会組織、まちづくり組織への支援
 - ・各地域協働のまちづくりの推進
 - ・コミュニティ活動拠点の整備、充実 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	9.7	14.0	—
まちづくり活動補助金を活用して新たに市民活動を始めた団体数	年度末実績	↑	団体	1	3	5



施策3 | **多様性を認め合い、誰もが個性を發揮できる環境の整備**

都留市自治基本条例に則り、市民一人ひとりの多様性を尊重し、いきいきと生活し、個性を發揮できるまちづくりを推進します。

- ◆主要な取組
 - ・活動環境の整備支援
 - ・男女共同参画の推進 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	8.5	12.7	—
「男女共同参画」という用語の理解度	「言葉と意味の両方を知っている人」の割合	↑	%	36.0	50.0	100



施策 4 地域間連携の推進

経済圏や生活圏を共にする近隣市町村や河川の流域でつながる地域、更には国際的な連携などの地域間連携を促進し、相互に尊重し、様々な分野で互助・互恵の関係を確立します。

- ◆主要な取組
- ・ 地域間連携の強化
 - ・ 連携内容の充実
 - ・ 近隣自治体との連携 等

成果指標

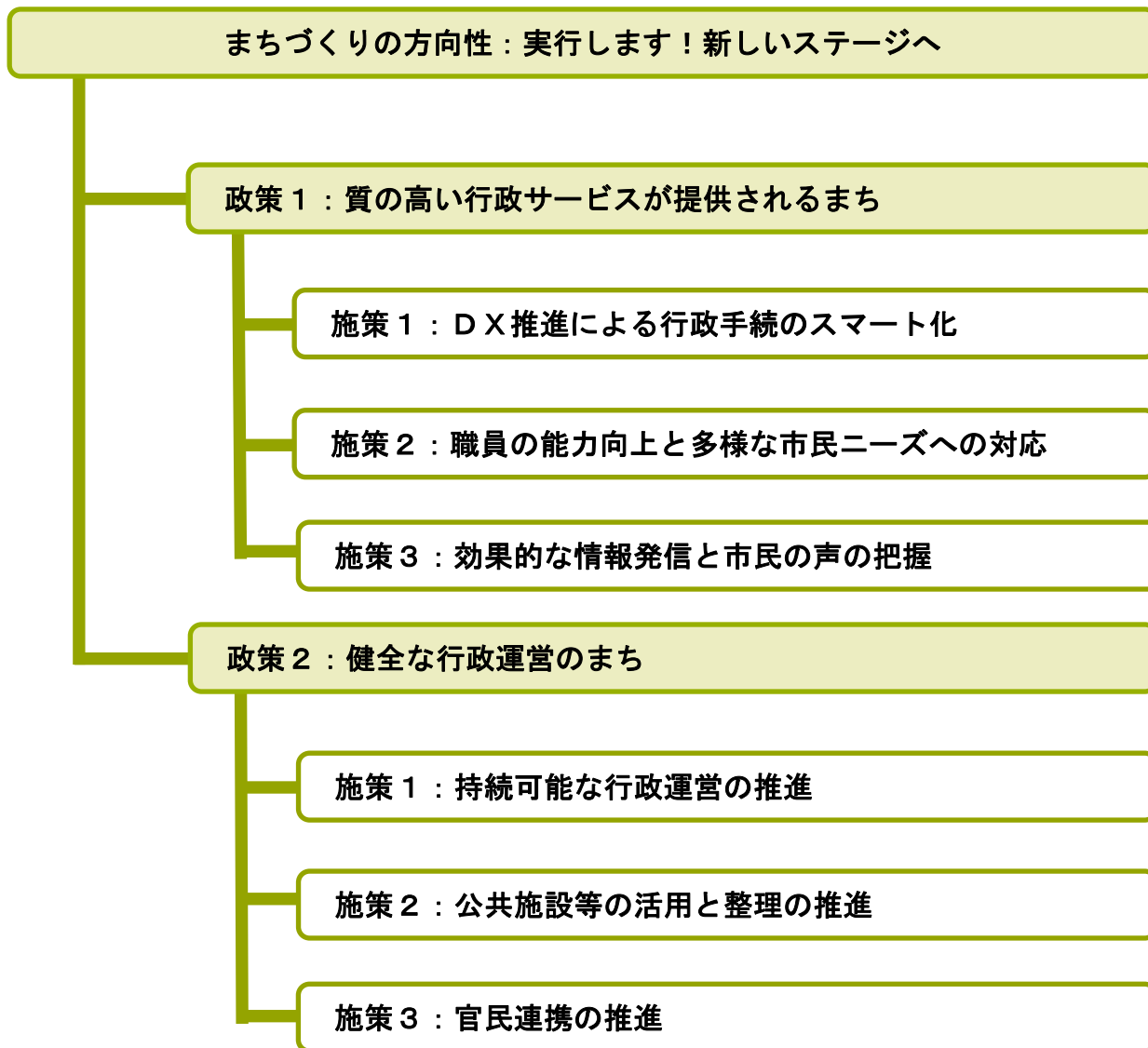
指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	10.0	14.3	—
国際交流事業への参加人数	年度末実績	↑	人	—	100	200

Ⅵ. 行財政分野「実行します！新しいステージへ」

行政が保有する知的・人的資源は、市民との共有物であるという認識に立ち、今ある資源を有効に活用するとともに、企業感覚を導入した新しい経営手法などにより、安定的かつ効率的な地域経営を進め、次の世代へ引き継いでいける行財政基盤を作ります。

また、時代のニーズや社会の変化に柔軟かつ迅速に対応する組織づくりと新たな行政課題を解決していく創造力と行動力を備えた職員の育成に取り組み、質の高い行政組織を目指します。

体系図



政策 1 質の高い行政サービスが提供されるまち

現状と課題

複雑・高度化する社会システムや多様化する市民ニーズに的確に対応するため、DX※（デジタルトランスフォーメーション）の推進や成果重視を基本として職員の能力向上を図るとともに、市民ニーズに合った情報の提供等、質の高い行政サービスを提供します。

※自治体においては、デジタル技術を活用し、住民の利便性や行政サービスの向上を目指す取組

目指す姿

■市民の視点に立って質の高い行政サービスが提供されている。

施策の方向

施策 1 DX 推進による行政手続のスマート化



市民サービスにDXを活用し、市民一人ひとりのニーズに合ったサービスの提供など、市民の利便性を向上するとともに、業務効率化を図り、行政運営を進めます。

- ◆主要な取組
 - ・電子化及びシステムの一元化における業務の効率化
 - ・マイナンバーの利活用による市民サービスの向上 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	12.1	16.5	—
オンラインによる行政手続申請率	オンライン申請数/全申請数（オンライン化を実現した申請）	↑	%	—	5.0	30.0
コンビニエンスストアにおける証明書の交付率	コンビニにおける証明書交付/全証明書交付	↑	%	11.4	40.0	50.0

施策2 職員の能力向上と多様な市民ニーズへの対応



職員の職務遂行能力や勤務実績などの適正な評価に基づく人事制度の質の向上、業務に必要な多くのスキルを身に付けられるような、幅広い職員研修メニューを整備し、職務における成果向上と職員の質を高めます。

また、多様化する社会や市民に対応する職員の育成を図ります。

- ◆ 主要な取組
 - ・ 成果主義の向上
 - ・ 職員研修事業の充実
 - ・ 多様化する社会や市民に対応する職員の育成 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	13.5	17.9	—
職員1人あたりの研修 参加回数	年度末実績	↑	回	3.5	4.0	4.5

施策3 効果的な情報発信と市民の声の把握



多くの市民がまちづくりに関わるためには、分かりやすい形で行政やまちづくりの情報を提供し、理解を進めていくことが重要であり、まちづくりの方向性や地域経営の状況について、市民がチェックできる仕組みを構築するとともに、情報提供手段の多角化を図り、効果的な手法により情報を提供します。

また、市民の方々の、市政に関する提案や改善要望などを把握し、的確に反映できるように、広聴の窓口を明確化し、幅広く意見を募集します。

- ◆ 主要な取組
 - ・ 広報誌、ホームページ等の充実
 - ・ 情報提供手段の多角化
 - ・ 政策形成過程の透明化 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」 の合計	↑	%	19.7	24.3	—
ホームページアクセス数	年度末実績	↑	view	1,976,996	2,100,000	2,200,000

政策 2 健全な行政運営のまち

現状と課題

近年の経済状況やインフラの更新、また、社会保障費の増加などに伴い、市の財政状況も行政需要を満たすだけの財源確保が難しい状況となっており、持続可能な地域社会を形成していくためには、施策の選択と集中をこまめに行い、見直しを重ねながら、効率的な行財政運営をしていくことが求められています。

また、こうした行財政運営を市民がチェックする体制整備のため、その内容と成果の積極的な公表、わかりやすい評価システムなどを確立していく必要があります。

目指す姿

■自主財源の確保と計画的な予算執行により、適正な行財政運営がなされている。

施策の方向



施策 1 持続可能な行政運営の推進

高度化・多様化する市民ニーズなど、増加する行政需要と厳しい財政状況を考慮し、市民の目線で、行財政改革に臨み、評価・成果を重視した行財政経営を展開します。

- ◆主要な取組
 - ・ 事務事業の再編、整理
 - ・ 安定的な財源確保 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の 合計	↑	%	10.0	14.3	—
市税徴収率	年度末実績	↑	%	96.8	97.2	97.6
実質公債費比率	年度末実績	→	%	10.6	12.7	13.5

施策2 | **公共施設等の活用と整理の推進**



公共施設をはじめとした公有財産を取りまく社会環境や市民ニーズの変化に適切に対応し、より質の高いサービスを提供していくために、公共施設等管理計画に基づき、公共施設のあり方を見直すとともに、公有財産全体の有効的な活用と整理を含めた適正な配置を検討し、実践していきます。

- ◆ 主要な取組
 - ・ 公共施設等管理計画に基づく公共施設の適正配置
 - ・ 耐震化と長寿命化の推進
 - ・ 市民活動、民間事業者による施設利用の推進 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	10.6	14.9	—
公共施設の集約化	公共施設面積（年度末）/公共施設面積（個別施設計画）	↓	%	100	96	94

施策3 | **官民連携の推進**



高度化・多様化する市民ニーズに的確に対応するため、民間のノウハウの活用や、民間活力の導入を進め、効率的で質の高い行政サービスを提供します。

- ◆ 主要な取組
 - ・ 行政サービスの民間委託の導入
 - ・ 指定管理制度等による施設管理の効率化 等

成果指標

指標	算出方法	方向性	単位	現況値 (R4)	中間目標 (R7)	目標値 (R8)
この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	↑	%	—	14.6	—
普通財産賃貸借契約数	年度末実績	↑	件	38	40	42

成果指標一覧

成果指標一覧は以下のように示しています。

〇リーディング・プロジェクトに該当する施策は色付けしています。

産業支援による地域活性化

「教育首都つる」の実現

子育ての喜びが実感できるまちづくり

安心して暮らせる安全のまちづくり

◆分野Ⅰ：創ります！しごととくらしの充実したまち

政策1：豊かな産業のあるまちづくり

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
企業誘致による雇用の創出	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	-	23.4	-
	企業誘致件数(生涯活躍のまち・つる事業以外も含む)	年度末実績	件	0	4	8
	都留市企業立地支援条例適用件数	年度末実績	件	1	6	10
	企業誘致による新規雇用者数	年度末実績	人	0	50	550
道の駅つるを核とした農林漁業の更なる振興	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	17.9	22.5	-
	道の駅つる生産者組合登録総件数	年度末登録件数	人	185	200	220
	道の駅つる売上高(税込)	年度末実績	億円	2.2	2.4	2.6
着地型・滞在型観光の振興とシビック・プライドの醸成	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	15.3	19.8	-
	観光客(観光関連施設)入込数	年度末実績	人	111万	127万	140万
	観光協会の参加事業者数	年度末実績(累計)	件	112	130	150
地場産業・商業の活性化と起業の支援	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	11.9	16.3	-
	新規創業者認定数	年度末実績	件	9	11	14
戦略的な移住定住の促進	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	13.6	18.0	-
	移住イベント等を通じて獲得した移住者数	年度末実績	人	137	187	237

政策2：快適で機能的なまちづくり

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
効率的・効果的なインフラの予防保全と安全性の維持	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	15.6	20.3	-
	市道及び橋梁の健全性	道路管理者の管理者責任となった重大死傷事故の発生件数	件	0	0	0
	耐用年数を越えた配水管(石綿管など)の更新	年度末実績	m	92,018	90,698	89,379
持続可能な都市空間の形成	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	8.3	12.5	-
	市民一人当たり都市公園面積	年度末実績	m ²	7.3	7.5	7.9

◆分野Ⅱ：育みます！優しさと元気のまち

政策1：地域の中で子どもが健やかに育つまちづくり

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
地域における子育て支援の推進	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	29.0	33.9	-
	合計特殊出生率	人口動態統計、住民基本台帳人口(10/1)より算出		1.08	1.40	1.51
	ファミリー・サポートセンター利用者数	年度末実績	人	200	230	240
	マタニティタクシー助成件数	年度末実績	件	3	10	10
保育サービスの充実	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	27.1	32.0	-
	待機児童数	年度末実績	人	0	0	0
	放課後児童クラブ(学童保育)実利用率	登録児童数における平均利用人数の割合	%	95	95	95
子ども・保護者に対する健康の確保・増進	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	24.9	29.7	-
	妊産婦乳幼児健診タクシー助成件数	年度末実績	%	0	10	10
	乳幼児健診の受診率	受診対象者における受診者の割合	%	95.9	97.0	98.0

政策2：一人ひとりがやりがいと生きがいの持てるまちづくり

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
支え合う地域福祉の推進	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	14.8	19.3	-
	都留市ボランティア連絡会に登録している方の割合	登録人数/住民基本台帳人口(年度末)	%	16.5	17.0	17.5
健康寿命の延伸と高齢者福祉の充実	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	22.0	26.7	-
	65歳以上の市民の介護認定率	年度末実績	%	16.4	16.4	16.4
	健康ポイント事業参加者の基本チェックリスト該当数	基本チェックリストの該当数が減った(健康状態が悪くなった)人数・該当数が変わらない(健康状態を維持している)人数/事業参加人数	%	-	70	75
	基本チェックリストのフレイル項目に該当する数	目標年のいーばしょ参加者の基本チェックリストのフレイル項目該当数・R4年いーばしょ参加者の基本チェックリスト同項目の該当数	点	-	0	0
障がい者の自立と社会参加の支援	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	15.7	20.2	-
	移動支援事業年間延利用時間	年度末実績	時間	29	40	50
	地域活動支援センター利用者数	年度末実績	人	25	27	29

政策3：はつらつとして暮らせるまちづくり

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
ライフステージに応じた健康づくり	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	16.4	20.9	-
	メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の割合	特定健診受診者における割合	%	26.2	20.0	17.0
	各種がん検診平均受診率	各種がん検診の平均受診率	%	28.8	44.1	48.0
	健康づくりを始めた人数	健康ジム会員登録者数	人	5,520	6,520	6,820
地域医療体制の充実	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	17.3	21.8	-
	地域包括ケア病状在宅復帰率	退院先が「自宅等」の患者数/地域包括ケア病床から退院・転棟した患者数	%	-	80	80

◆分野Ⅲ：輝かせます！学びあふれるつるのまち

政策1：知の資源と連携したまちづくり

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
大学等と連携した教育施策の展開	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	27.1	32.0	-
	シリウスカレッジ修了者数	各年度末の修了者(開講講座の2分の1以上に出席した人数の累計)	人	-	81	108
	地域に関心を持つ子どもの割合	年度末実績(関心を持った子どもの数/探究型学習塾参加者)	%	-	10.0	50.0
知の拠点である大学等と地域の魅力づくり	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	20.5	25.2	-
	学生と地域の連携人数	年度末実績(学生・市民の合計)	人	50	70	80

政策2：生きる力を育む学校教育のまちづくり

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
確かな学力と豊かな心を育む学校教育の推進	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	16.6	21.1	-
	将来の夢や希望の実現に向け努力している児童・生徒の割合	「もっている」、「どちらかといえもっている」と回答した児童・生徒の割合	%	75.4	76.3	77.1
	国語の学習が楽しいと感じる児童・生徒の割合	「もっている」、「どちらかといえもっている」と回答した児童・生徒の割合	%	54.9	60.6	62.9
	算数・数学の学習が楽しいと感じる児童・生徒の割合	「もっている」、「どちらかといえもっている」と回答した児童・生徒の割合	%	57.8	59	60.3
	授業の中でPC・タブレットなどのICT機器を週3回以上使用した児童生徒数	「ほぼ毎日」、「週3回以上」と回答した児童・生徒の割合	%	44.5	80.0	100
次代に繋ぐ教育環境の整備	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	-	21.1	-
	市内小中学校トイレ洋式化率	年度末実績(累計)	%	46.2	55.0	65.0
地域と共に高める学びの推進	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	15.8	20.3	-
	ISS取組校におけるけがの発生件数	取組校のけがの合計	件	925	830	738
	地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどにより保護者や地域と協働による活動を実施した学校数	実施校数	校	3	5	7

政策3：地域の教育力を高める生涯学習のまちづくり

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
いきがいを高める生涯学習の推進	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	15.9	20.4	-
	のびのび興譲館、シリウスカレッジ、はつらつ鶴寿大学修了者数	年度末実績(修了者数累計)	人	180	621	828
	暮らしに役立つみんなの広場実施回数	年度末実績	回	10	16	20
明るく豊かな生活を実現するスポーツの振興	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	16.2	20.7	-
	スポーツ教室等参加者充足率	参加者数/マラソン大会、健康教室、水泳教室、町別野球大会の募集定員	%	82.2	95	95
魅力あふれる歴史・文化の保護・育成・発信	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	20.8	25.5	-
	歴史文化施設入館者数	年度末実績(ミュージアム都留、商家資料館、尾県郷土資料館の入館者数)	人	6,300	7,600	8,200
	市民学芸員として活動している人	活動している人数	人	1	2	3

◆分野Ⅳ：繋ぎます！人と自然がいつまでも輝くまち

政策1：いつまでも美しいまちづくり

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
環境保全意識の醸成	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	16.0	20.5	-
	美化活動に参加した市民の数	年度末実績	人	1,423	1,765	2,000
ごみの適正な処理と減量化	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	31.3	36.3	-
	市民1人1日当たりのごみの排出量	一般廃棄物処理事業実態調査	g	973	953	937
自然資源の保全・活用	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	24.6	29.4	-
	除塵機による河川ごみの回収量	年度末実績	kg	5,088	4,782	4,579
	環境教育・環境学習会実施回数	年度末実績	回	8	10	10

政策2：快適で潤いある生活を送れるまちづくり

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
快適な住環境の整備	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	15.3	19.8	-
	管理不全空家等の解決割合	解決件数/苦情件数 (H27からの累計値)	%	81.5	85.0	85.0
	合併処理浄化槽人口普及率	合併浄化槽処理人口 / (年度末行政区域内人口-下水道人口)	%	28.6	32.3	35.0
	下水道接続率	下水道接続人口 / 供用開始済区域人口	%	60.0	66.5	68.2
愛着・誇りを持てる景観の整備と保全	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	15.5	20.0	-
	景観まちづくり活動への参加者数	年度末実績	人	10	20	30
ゼロカーボンシティの推進と再生可能エネルギーの普及	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	13.1	17.5	-
	温室効果ガス排出量	年度末実績(推計)	t-CO2	186,500	195,242	171,432
	庁舎使用電力への小水力電力の充当率	年度末実績	%	28.6	50.0	50.0
	住宅用太陽光発電設備の認定出力	認定発電量(累計)	kw	2,967.3	3,145.3	3,264.0
持続可能な公共交通の整備と利用	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	11.5	15.8	-
	公共交通に対する満足度	路線バス、乗合タクシーの「満足」、「やや満足」の平均割合(%)	%	4.3	6.0	8.0

◆分野Ⅴ：紡ぎます！人と人のつながりのまち

政策1：安全・安心のまちづくり「セーフコミュニティ」

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
自ら行う安全・安心のコミュニティづくり	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	16.5	21.0	-
	セーフコミュニティの認知度	「知っている」「少し知っている」の合計	%	26.2	40.0	50.0
地域防災力・減災力の強化	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	16.7	21.1	-
	地区防災計画を策定している地区(自主防災会)の数	年度末実績(累計)	地区	5	10	20
	防災士の資格取得者数	年度末実績(累計)	人	82	100	120
	消防団員の充足率	消防団員数/消防団員の定員	%	100	100	100
災害対策及び消防救急の充実	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	18.4	23.0	-
	認定救急救命士の資格取得人数	年度末実績(累計)	人	12	16	19
防犯対策の推進	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	15.7	20.2	-
	刑法犯認知件数	年末実績	件	66	50	30
	電話詐欺被害件数	年末実績	件	1	0	0
交通安全対策の推進	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	22.4	27.1	-
	市内交通事故発生件数	年末実績	件	57	35	30
	都留市で生活する中で、不安に感じていることのうち交通事故に関する割合	セーフコミュニティに関する市民意識調査	%	14.1	10.0	6.0

政策2：誰もが参加し、互いに尊重しあえるまちづくり

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
生涯活躍のまち・つるによる全世代・全員活躍型コミュニティの実現	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	-	23.4	-
	生涯活躍のまちの取組を通じて誘致した企業数	年度末実績(累計)	社	6	8	10
誰もが参加しやすい地域コミュニティづくり	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	9.7	14.0	-
	まちづくり活動補助金を活用して新たに市民活動を始めた団体数	年度末実績	団体	1	3	5
多様性を認め合い、誰もが個性を發揮できる環境の整備	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	8.5	12.7	-
	「男女共同参画」という用語の理解度	「言葉と意味の両方を知っている人」の割合	%	36.0	50.0	100
地域間連携の推進	この施策の満足度	「充実している」「結構充実している」の合計	%	10.0	14.3	-
	国際交流事業への参加人数	年度末実績	人	-	100	200

◆分野Ⅵ：実行します！新しいステージへ

政策1：質の高い行政サービスが提供されるまち

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
DX推進による 行政手続の スマート化	この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の合計	%	12.1	16.5	-
	オンラインによる行政手続申請率	オンライン申請数 /全申請数(オンライン化を実現し た申請)	%	-	5.0	30.0
	コンビニエンスストアにおける証明書 の交付率	コンビニにおける証明書交付 /全証明書交付	%	11.4	40.0	50.0
職員の能力向上 と多様な 市民ニーズへの 対応	この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の合計	%	13.5	17.9	-
	職員1人あたりの研修参加回数	年度末実績	回	3.5	4.0	4.5
効果的な 情報発信と 市民の声の 把握	この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の合計	%	19.7	24.3	-
	ホームページアクセス数	年度末実績	view	1,976,996	2,100,000	2,200,000

政策2：健全な行政運営のまち

施策	指標	算出方法	単位	現況値 (R4)	中間目標値 (R7)	目標値 (R8)
持続可能な 行政運営の 推進	この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の合計	%	10.0	14.3	-
	市税徴収率	年度末実績	%	96.8	97.2	97.6
	実質公債費比率	年度末実績	%	10.6	12.7	13.5
公共施設等の 活用と整理の 推進	この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の合計	%	10.6	14.9	-
	公共施設の集約化	公共施設面積(年度末)/公共施 設面積	%	100	96	94
官民連携の推進	この施策の満足度	「充実している」 「結構充実している」の合計	%	-	14.6	-
	普通財産賃貸借契約数	年度末実績	件	38	40	42